

# モクレポ



令和7年9月

No.48

## 特集

- 令和8年度林野庁関係予算概算要求の概要
- 令和8年度林野庁関係税制改正要望事項の概要
- 木材加工流通施設における課題等把握調査の結果
- 「森林×ACTチャレンジ2025」受賞者決定
- 建築物木材利用促進協定を再締結  
(一社)日本木造耐火建築協会×国(農林水産省、国土交通省)

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

### 【利用上の注意】

- 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
- 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
- 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

# CONTENTS 令和7年9月号

特集

1 令和8年度林野庁関係予算概算要求の概要	…1
2 令和8年度林野庁関係税制改正要望事項の概要	…2
3 木材加工流通施設における課題等把握調査の結果	…3
4 「森林×ACTチャレンジ2025」受賞者決定	…4
5 建築物木材利用促進協定を再締結 (一社)日本木造耐火建築協会×国(農林水産省、国土交通省)	…5

01

## 基礎的指標

1 新設住宅着工戸数	…6
2 新設住宅着工床面積 <参考>非居住用建築物着工床面積	…7
3 木材産業の業況	…9
4 USドル及びユーロ為替相場	…10
5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	…11
6 中国の木材輸入量の動向	…12

02

## 木材価格情報

1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…13
2 木材価格(農林水産統計)	…15

03

## 木材需給情報

1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…26
2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…27
3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…28
4 燃料材(国内生産)利用量、紙品種別生産高	…29
5 素材生産量	…30
6 木材生産の産出額	…31

04

## 林産物輸出入情報

1 林産物輸出額	…32
2 木材輸出額	…33
3 木材輸入額	…34
4 木材輸入量	…35
5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…41

05

## 特用林産情報

1 特用林産物の国内生産量	…42
2 特用林産物の産出額	…43
3 特用林産物の輸出入量	…44
4 特用林産物の輸出額	…45
5 中国からのしいたけ菌糸輸入量	…48
6 きのこ類の卸売数量・単価	…49

06

## セミナー・イベント情報

9月中旬以降の開催情報	…50
-------------	-----

お知らせ

第1回!木材産業分野外国人材受入れセミナーハイブリッド開催	…52
Wood Change 2025 大阪・関西万博会場内フューチャーライフヴィレッジに展示	…53
木づかいシンポジウム 2025 in 万博 9月23日(火・祝)開催	…55
ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…57
クリーンウッド法 木材の合法性確認を支援します!	…58
農林漁業信用基金の林業・木材産業複合経営化支援保証のご案内	…59
森林保険に関するお知らせ	…60
みどり認定を受けてみませんか?	…61
企業における森のプログラム活用 普及動画&パンフレットのご案内	…63

## 特集-1 令和8年度林野庁関係予算概算要求の概要

- 農林水産省は、2025年8月29日に令和8年度予算の概算要求を財務省に提出。
- 林野庁関係予算の概算要求総額は3,458億円（令和7年度予算額比112.7%）。  
内訳：公共事業費2,318億円（同117.4%）、非公共事業費1,140億円（同104.1%）

### ■ 令和8年度 林野庁関係予算概算要求（総括表）

区分	令和7年度 予算額 (億円)	令和8年度 概算要求額 (億円)	対前年度比 (%)
公共事業費	1,973	2,318	117.4
一般公共事業費	1,880	2,224	118.3
治山事業費	625	739	118.3
森林整備事業費	1,256	1,485	118.3
災害復旧等事業費	93	93	100.0
非公共事業費	1,095	1,140	104.1
合計	3,068	3,458	112.7

注1：左記のほか、農山漁村地域整備交付金の中で、林野庁関係の事業を措置している。

2：金額は、関係ベース。

3：計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

※「食料安全保障強化政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応による経費、「第1次国土強靭化実施中期計画」に係る経費及び「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費については、予算編成過程で検討。

### ■ 令和8年度 林野庁関係予算概算要求の概要

#### 2050年ネット・ゼロ等に貢献する「森の国・木の街」の実現に向けた 森林資源循環利用施策の総合的な展開

○ 川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進 <ul style="list-style-type: none"><li>林業経営体への森林の集積・集約化、国産材安定供給に向けた林業・木材産業の生産基盤強化、スマート林業技術の実装加速化、担い手の育成・確保等による森林の循環利用の推進、「森業」の推進による山村地域の活性化、林野火災予防対策の高度化</li><li>JAS構造材やCLT等による国産材への転換・木造化等の推進、木材利用の排出削減効果の「見える化」の推進</li><li>花粉症対策として、伐採・植替え等の加速化、花粉の少ない苗木の生産拡大、花粉の飛散防止剤の開発に向けた試験などを推進</li></ul>	森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策 182億円（143億円）
○ 森林吸收源の機能強化、国土強靭化、森林の集積・集約化に向けた間伐や再造林、路網整備、花粉症対策としての伐採・植替え等を推進	森林整備事業<公共> 1,485億円（1,256億円）
○ 能登半島の複合災害等の教訓を踏まえた応急対策の強化や施工性の高い工種・工法の導入促進など、国土強靭化に向けた取組を推進	治山事業<公共> 739億円（625億円）

注：各項目の（ ）内は、令和7年度予算額

令和8年度予算概算要求の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/rinsei/yosankesan/R8gaisan.html>



## 特集-2 令和8年度林野庁関係税制改正要望事項の概要

- 農林水産省は、2025年8月29日に令和8年度税制改正要望を財務省、総務省に提出。このうち、林野庁関係要望事項は3件。

### ■ 令和8年度 林野庁関係税制改正要望事項

#### ①山林所得に係る森林計画特別控除(収入金額の20%の控除等)の2年延長

【所得税】

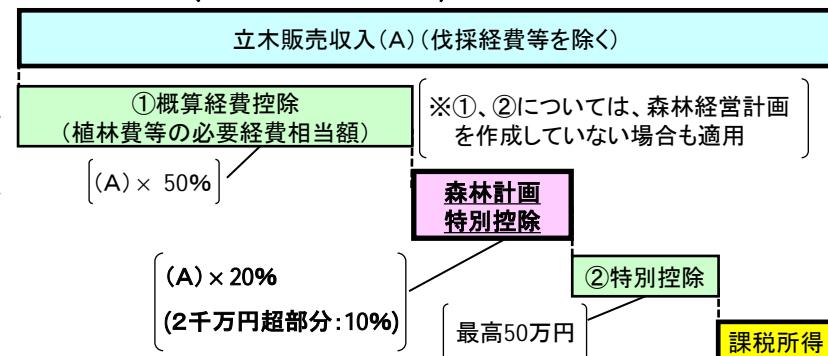
##### 【制度の概要】

個人が所有する森林につき、森林経営計画に基づいて山林を伐採又は譲渡した場合、山林所得の計算上、その収入金額から伐採・搬出等の必要経費を控除した残額の20%(収入金額が2,000万円を超える部分については10%)に相当する金額を森林計画特別控除として控除。

##### 【要望の内容】

現行の適用期限(2026年分の山林所得まで)を2年間延長(2028年分の山林所得まで)

##### 【制度のイメージ(課税山林所得の計算)】



#### ②農林漁業用軽油に対する石油石炭税(地球温暖化対策のための課税の特例による上乗せ分)の還付措置の3年延長

【石油石炭税】

##### 【制度の概要】

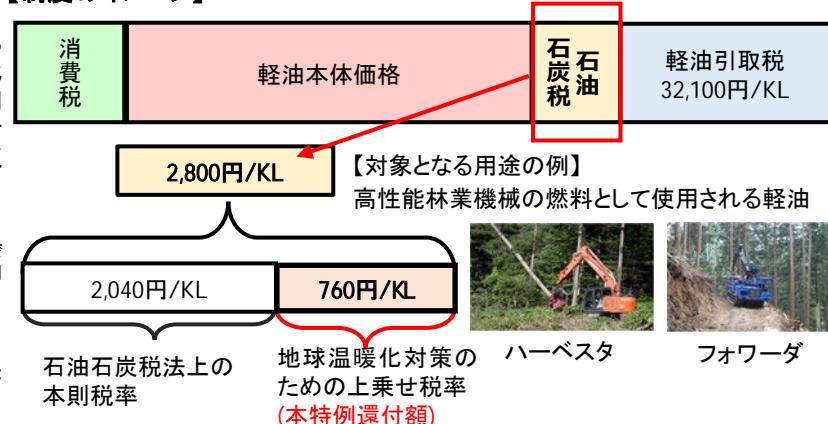
農林漁業用軽油※として使用している軽油に課せられている石油石炭税(2,800円/KL)のうち、地球温暖化対策のための課税の特例のための上乗せ税率(760円/KL)として課税されている分について、軽油の製造者等に対して還付され、農林漁業者への販売価格へ反映。

※林業の用途では、高性能林業機械で使用する軽油が対象。ただし、地方税の税負担措置である「軽油引取税の課税免除の特例措置」で対象とされている「木材加工業、木材市場業、パーク堆肥製造業」に用いられる軽油については本制度では対象外とされている。

##### 【要望の内容】

現行の適用期限(2026年3月31日まで)を3年間延長(2029年3月31日まで)

##### 【制度のイメージ】



#### ③東日本大震災に関する特別貸付けに係る消費貸借に関する契約書に係る印紙税の非課税措置の5年延長

【印紙税】

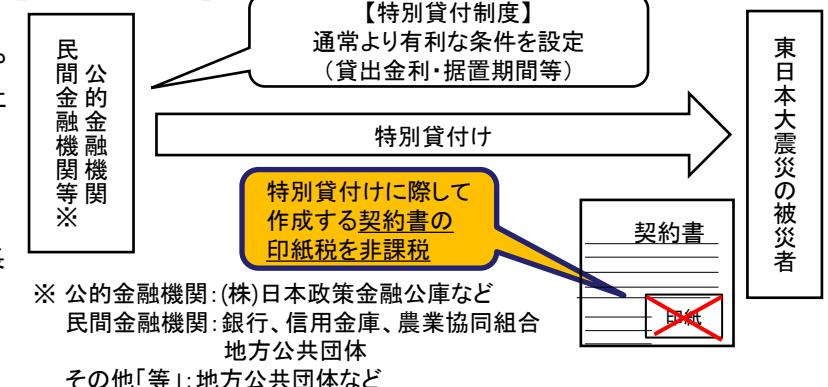
##### 【制度の概要】

東日本大震災の被災者に対して、公的貸付機関や民間金融機関等が行う特別貸付けに係る消費貸借に関する契約書については、印紙税が非課税。

##### 【要望の内容】

現行の適用期限(2026年3月31日まで)を5年間延長(2031年3月31日)まで

##### 【制度のイメージ】



令和8年度税制改正要望事項の詳細については、次のURLをご覧ください。

[https://www.rinya.maff.go.jp/ki\\_kaku/ki\\_nyu/index.html#zeisei](https://www.rinya.maff.go.jp/ki_kaku/ki_nyu/index.html#zeisei)



# 特集-3 木材加工流通施設における課題等把握調査の結果

## 木材産業では、人材不足が一番の課題

- 本年5月に木材加工流通施設が現在抱えている課題を把握して、今後の施設整備の方向性を検討するため、製材工場や集成材工場、プレカット工場等向けのアンケート調査を実施。
- その結果、木材加工流通施設が直面している課題としては人材不足が最多。
- この結果も踏まえ、今後、生産施設の省力化や人材育成等に対する支援を強化。

### ■ 実施手法等

#### □ 実施目的

- 木材加工流通施設が現在抱えている課題を把握し、その課題を踏まえた今後の施設整備の方向性を検討するためアンケート調査を実施。

実施方法: Webアンケート

対象: 製材工場、集成材工場、プレカット工場の担当者

実施時期: 令和7年5月9日～30日

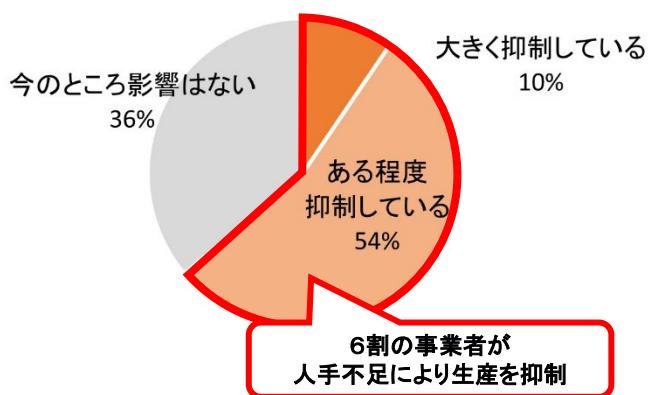
有効回答者数: 574者

#### □ 主なアンケート項目

- 現在、直面している経営課題について、次の中から重要度が高いものは何か。
- 雇用人員の過不足状況はどうか。また、人手が不足している場合は、生産量に与える影響はどうか。
- 人材の確保・定着のために、どのようなことを行っているか。

### ② 人手不足の現状と生産量への影響

- 人手不足を認識している事業者のうち、約6割で人材不足から生産量が抑制されている可能性が高いことが明らかになった。



本調査結果も踏まえ、林野庁では、

- 木材加工流通施設整備において、省力化を目標※として向けて取り組む製材工場等への支援拡大
- 国内人材確保のための取組や外国人材の受入れ・定着に向けた環境整備等について支援を強化した形で令和8年度当初予算を要求しております。

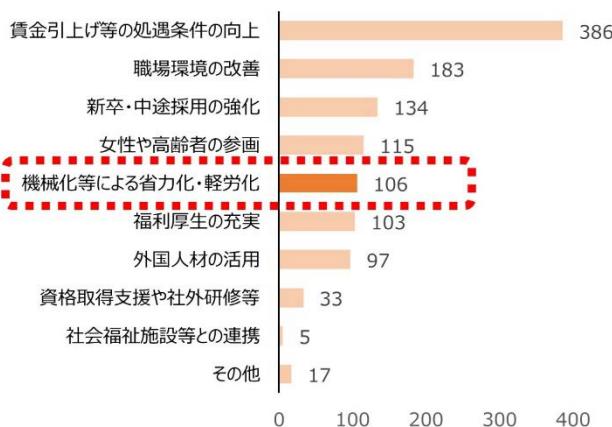
### ① 直面している課題

- 木材加工流通施設が直面している課題として、人材不足に由来する「人材の確保・育成」や「生産の効率化・省力化」が多く挙げられていた。



### ③ 人材確保・定着に向けた対応

- 人材確保に向けて、施設整備等により省力化に取り組んだことのある事業者は全体の2割程度であった。



本調査結果の詳細については、林野庁ウェブサイトをご覧ください

[https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/ri\\_nyahp/attach/pdf/zygyousya-51.pdf](https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/ri_nyahp/attach/pdf/zygyousya-51.pdf)



※これまでの地域材利用量の増加のみならず省力化を目標として設定できるようにします。

## 特集-4 「森林×ACTチャレンジ2025」受賞者決定

- 林野庁は、森林づくり活動や森林由来J-クレジットの活用を通じて、2050年ネット・ゼロの実現、生物多様性保全等に貢献する企業等の取組を顕彰する「森林×ACTチャレンジ2025」を実施。
- 全国から30件の応募があり、外部有識者による審査の結果、グランプリ1件と優秀賞3件の受賞者を決定し、2025年9月12日に公表。
- 表彰式は2025年11月4日に開催予定。

### グランプリ(農林水産大臣賞)

#### 京王電鉄株式会社



写真:「京王水源の森」での森林づくり活動  
(山梨県甲府市)

- 鉄道事業を営むインフラ企業として、都市と自然が身近にある京王線沿線の豊かな自然環境の維持に努めるとともに、環境に配慮した活動の一環として、社有林(北海道)や「京王水源の森」(山梨県甲府市)の森林づくり活動の他、東京都内の京王線沿線エリアにおいて森林に関する幅広い活動を展開
- 東京都と「東京水道～企業の森」の協定を締結し、「京王水源の森」(山梨県甲府市)における植栽活動や保全活動(間伐・下刈)を通じて、多摩川流域の森林保全に貢献
- 高尾山口駅の駅舎の内外装や、多摩動物公園駅近隣の全天候型遊戯施設「京王あそびの森」の遊具等に、沿線エリアの多摩産材を活用
- 日本山岳会「高尾の森づくりの会」と共同で「高尾の森親子森林体験スクール」を実施するなど、親子で学べる森林環境教育の場を提供

※今年度のグランプリは、森林づくり部門から選定。



写真:沿線エリアの多摩産材を活用した高尾山口駅の駅舎(東京都八王子市)

### 優秀賞(林野庁長官賞)

#### 森林づくり部門

##### 受賞者名

協同組合ウエル造林

セガサミーホールディングス株式会社

#### J-クレジット部門

##### 受賞者名

延岡市(宮崎県)／延岡西日本マラソン大会



#### グリーンパートナー2025

- 林野庁では、「森林×ACTチャレンジ2025」の応募者を、森林整備への支援等を通じてカーボンニュートラルの実現や生物多様性保全に貢献する「グリーンパートナー2025」とし、応募者名およびCO<sub>2</sub>吸収量等を公表。
- 応募者は左記の「グリーンパートナー2025マーク」を森林整備に係る取組のPRに利用可能。

「森林×ACTチャレンジ2025」の結果の詳細は、次のURLをご覧ください。

[https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/press/ki\\_kaku/250912.html](https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/press/ki_kaku/250912.html)



# 建築物木材利用促進協定を再締結

## (一社)日本木造耐火建築協会×国 (農林水産省、国土交通省)

- 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- 農林水産省及び国土交通省は、2025年8月7日に一般社団法人日本木造耐火建築協会との協定を再締結。(前回締結は2022年5月)

### ■一般社団法人日本木造耐火建築協会との協定の概要

協定名: 中高層・大規模耐火木造建築の普及に関する建築物木材利用促進協定

協定期間: 2025年8月7日～2030年3月31日

対象区域: 全国

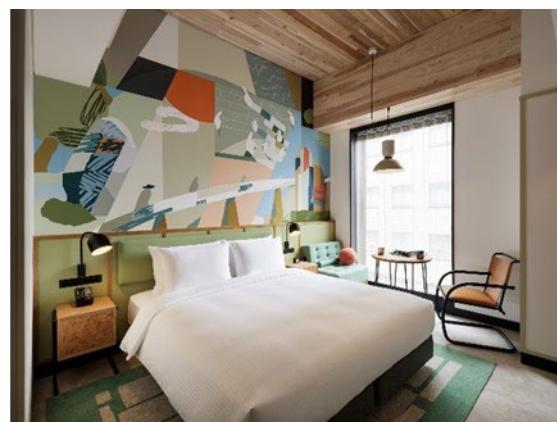
主な取組:

- 木質耐火部材の1時間・1.5時間・2時間・2.5時間・3時間耐火構造技術を用いた中高層・大規模耐火木造建築の普及を促進する。
- 令和12年3月31日までに、協会が運用する耐火構造の大蔵認定を用いた木造の耐火建築物を50件以上実現することを目標とする。
- マニュアルの作成及び講習会の開催を通じ、木質耐火部材を用いた木造耐火建築物の適切な設計・施工を担保するための知見の普及を促進する。
- 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律(平成28年法律第48号)第7条第2項に規定する合法性確認木材等の利用を促進する。



【協定締結の様子】

(左) 国土交通省 井崎審議官  
(中) 一般社団法人日本木造耐火建築協会 木村会長  
(右) 林野庁 小坂長官



【木質耐火部材を使用した建築物の例】

キャプション by Hyatt 兜町 東京(東京都中央区日本橋、令和7年6月30日竣工)  
写真: 平和不動産株式会社



【同協会が作成するマニュアル】

### ①建築物木材利用促進協定制度の詳細

[https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki\\_dukai/mokuri\\_kyoutei/index.html](https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki_dukai/mokuri_kyoutei/index.html)

### ②これまで国が締結した協定の詳細

[https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki\\_dukai/mokuri\\_kyoutei/zisseki.html](https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki_dukai/mokuri_kyoutei/zisseki.html)



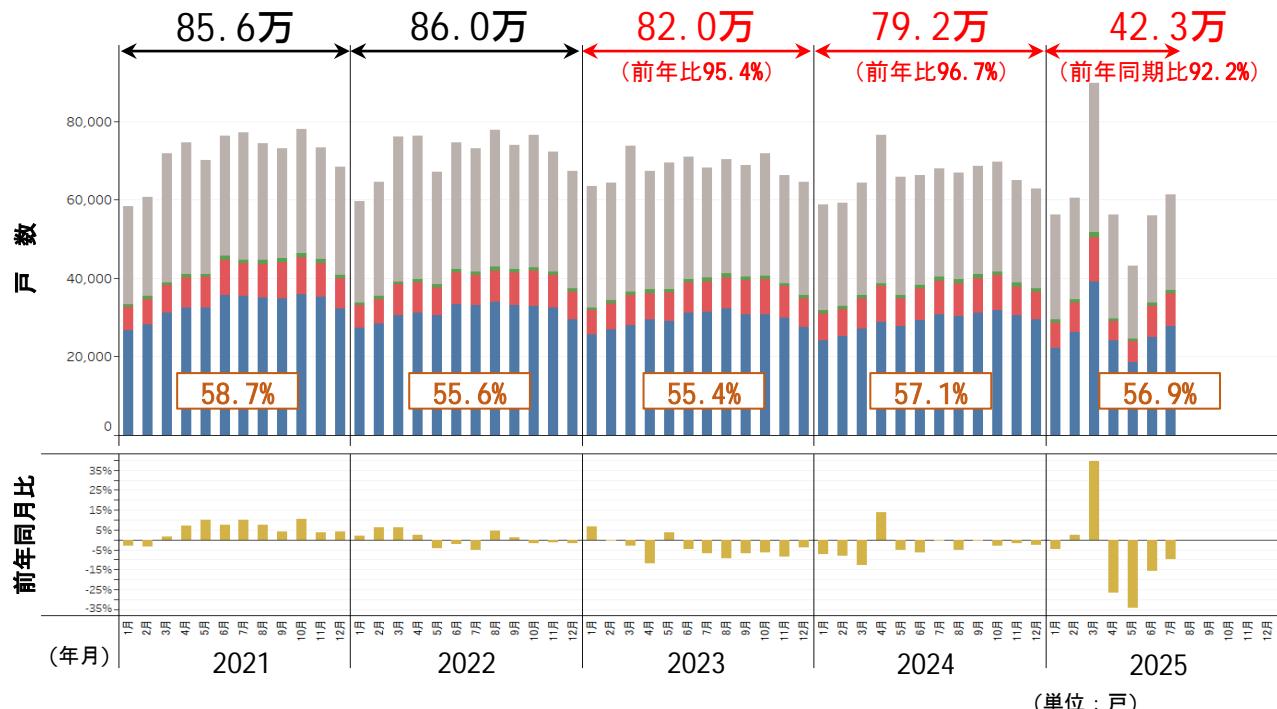
①

②

## 基礎的指標-1

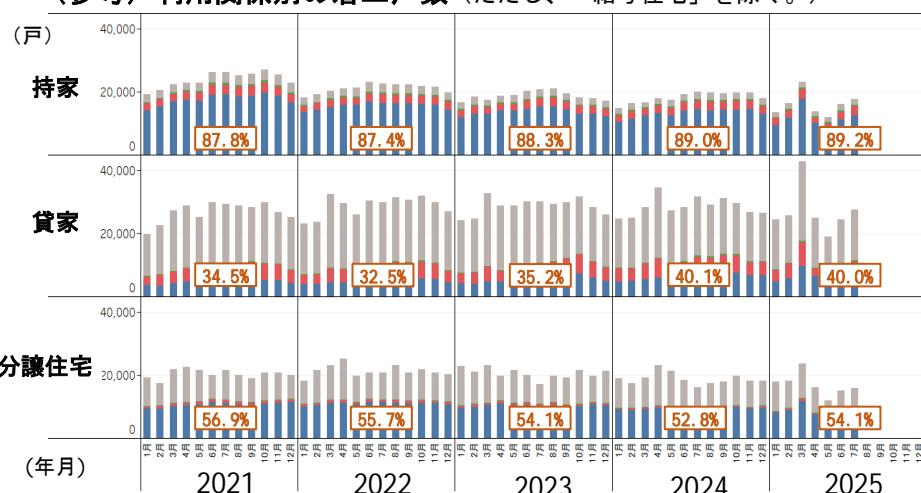
## 新設住宅着工戸数

- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.7%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1～7月の新設住宅着工戸数は、42.3万戸（前年同期比92.2%）、このうち木造住宅は、24.1万戸（同95.1%）。



構造別の着工戸数	2025年1～7月	2024年同期	2024年同期比	2023年同期	2023年同期比
合計	423,309	459,139	92.2%	477,700	88.6%
■非木造	182,285	205,565	88.7%	219,926	82.9%
木造	241,024	253,574	95.1%	257,774	93.5%
■木造プレハブ	6,107	5,890	103.7%	5,941	102.8%
■2×4	51,613	54,530	94.7%	49,883	103.5%
■在来軸組	183,304	193,154	94.9%	201,950	90.8%
□木造率	56.9%	55.2%		54.0%	

(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)

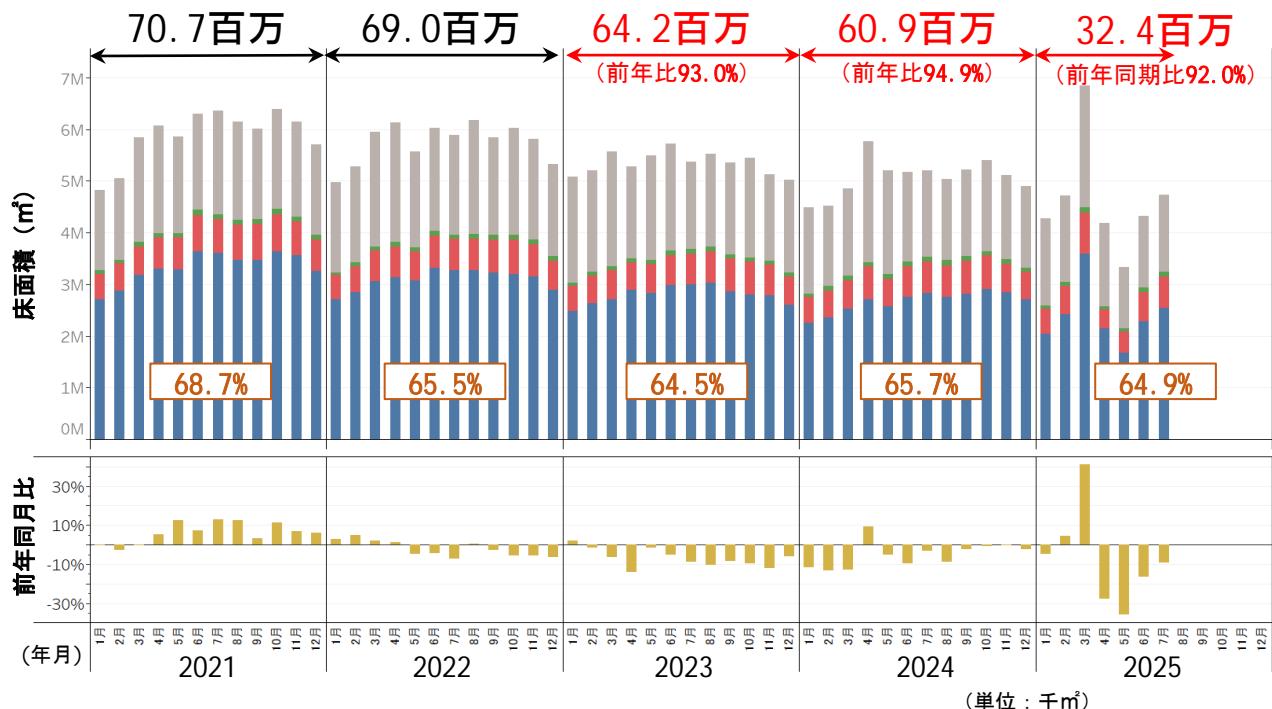


資料：国土交通省「住宅着工統計」

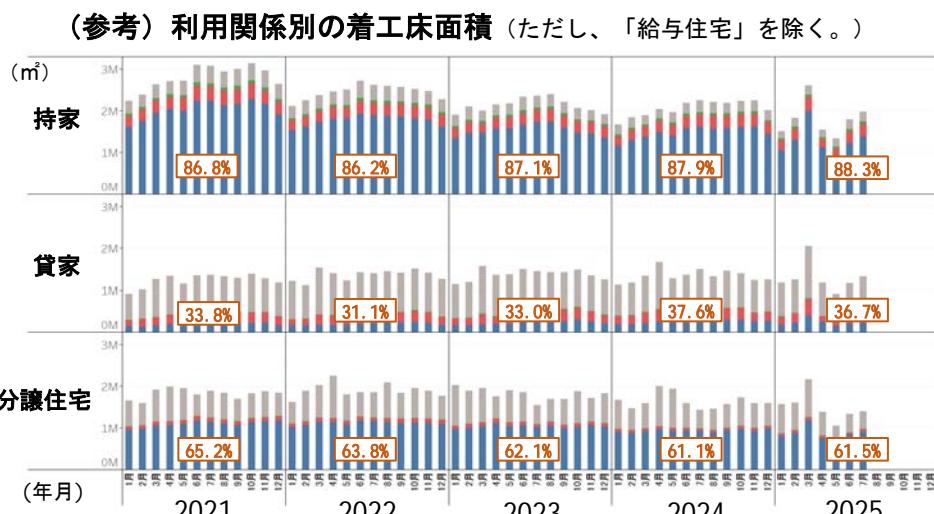
※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

## 基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万m<sup>2</sup>（前年比94.9%）、このうち木造住宅は、40.0百万m<sup>2</sup>（同96.5%）。
- 2025年1～7月の新設住宅着工床面積は、32.4百万m<sup>2</sup>（前年同期比92.0%）、このうち木造住宅は、21.0百万m<sup>2</sup>（同93.3%）。



構造別の 着工床面積	2025年 1～7月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	32,404	35,216	92.0%	37,713	85.9%
■非木造	11,388	12,692	89.7%	13,803	82.5%
木造	21,016	22,524	93.3%	23,910	87.9%
■木造プレハブ	579	567	102.2%	569	101.8%
■2×4	3,749	3,951	94.9%	3,811	98.4%
■在来軸組	16,688	18,006	92.7%	19,530	85.4%
□木造率	64.9%	64.0%		63.4%	



資料：国土交通省「住宅着工統計」  
※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

## &lt;参考&gt;非居住用建築物着工床面積

(単位:千m<sup>2</sup>、%)

年次	月	合計	構造別		
			木造	非木造	前年比
2021年	1	3,364	113	246	108
	2	3,345	93	241	105
	3	4,272	115	287	103
	4	4,207	103	347	111
	5	4,277	105	307	119
	6	4,275	113	327	94
	7	4,082	106	344	107
	8	3,127	85	299	81
	9	3,700	95	307	74
	10	5,328	147	341	85
	11	3,737	111	293	85
	12	4,747	133	281	91
2022年	1	3,237	96	214	87
	2	3,711	111	223	93
	3	3,627	85	244	85
	4	4,866	116	285	82
	5	3,920	92	318	104
	6	4,788	112	349	107
	7	4,983	122	346	101
	8	3,980	127	327	109
	9	3,589	97	354	115
	10	3,599	68	300	88
	11	3,512	94	299	102
	12	3,391	71	256	91
2023年	1	3,898	120	216	101
	2	3,570	96	224	100
	3	2,803	77	226	93
	4	4,804	99	306	107
	5	3,254	83	325	102
	6	3,148	66	315	90
	7	3,612	72	278	80
	8	3,523	89	332	102
	9	3,617	101	342	97
	10	4,622	128	292	97
	11	3,170	90	297	99
	12	3,426	101	254	99
2024年	1	3,269	84	199	92
	2	3,105	87	192	86
	3	3,242	116	212	94
	4	4,045	84	272	89
	5	2,874	88	297	91
	6	3,394	108	293	93
	7	3,294	91	285	103
	8	3,053	87	273	82
	9	3,480	96	286	84
	10	3,361	73	279	96
	11	3,149	99	293	99
	12	2,935	86	255	100
2025年	1	2,487	76	201	101
	2	3,181	102	223	116
	3	3,474	107	338	159
	4	4,085	101	300	110
	5	3,531	123	183	62
	6	2,922	86	236	81
	7	2,612	79	291	102
2021年計		48,461	110	3,620	95
2022年計		47,203	97	3,515	97
2023年計		43,447	92	3,407	97
2024年計		39,201	90	3,136	92
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105
	第2四半期	12,759	107	981	107
	第3四半期	10,909	96	950	86
	第4四半期	13,812	131	915	87
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88
	第2四半期	13,574	106	952	97
	第3四半期	12,552	115	1,027	108
	第4四半期	10,502	76	855	93
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98
	第2四半期	11,206	83	946	99
	第3四半期	10,752	86	952	93
	第4四半期	11,218	107	843	99
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91
	第2四半期	10,313	92	862	91
	第3四半期	9,827	91	844	89
	第4四半期	9,445	84	827	98
2025年	第1四半期	9,142	95	762	126
	第2四半期	10,538	102	719	83

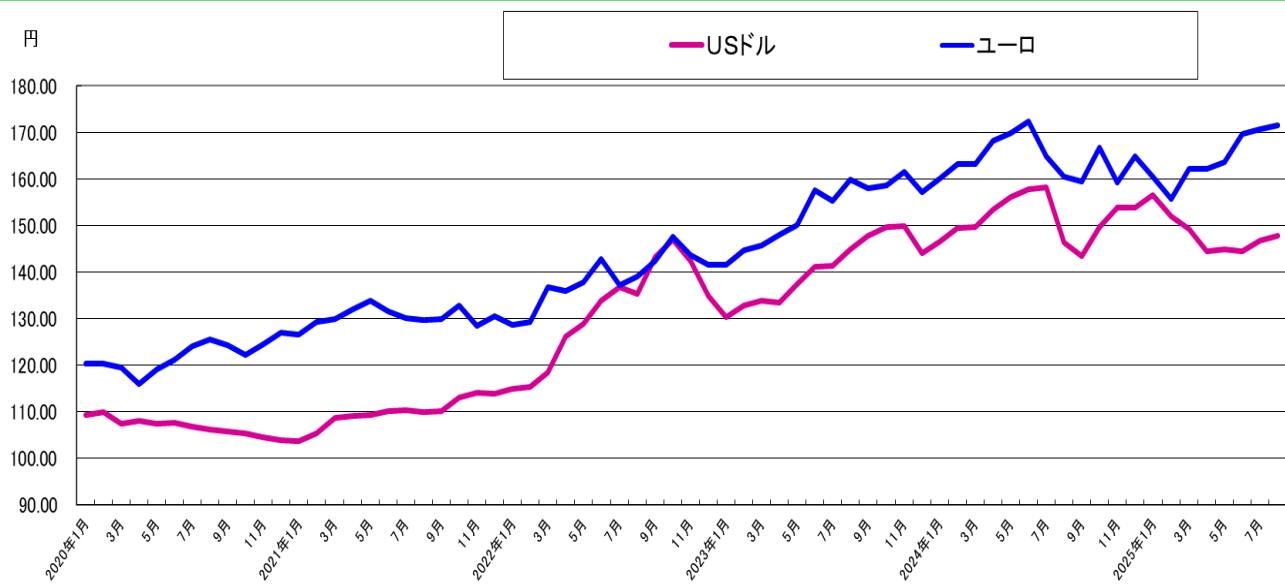
資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1～7月の木材産業の倒産件数は23件（前年同期比153%）、負債金額は7,095百万円（同374%）。

年・月	企業倒産状況						
	全 企 業			木材・木製品製造業			
	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50
	2	459	103	70,989	105	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133
	4	486	102	81,253	97	2	50
	5	524	111	87,380	52	1	100
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100
	9	599	119	144,871	159	1	50
	10	596	114	86,995	88	1	-
	11	581	114	115,589	123	1	-
	12	606	120	79,172	85	1	100
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300
	2	577	126	96,580	136	1	-
	3	809	136	147,434	87	4	100
	4	610	126	203,861	251	3	150
	5	706	135	278,734	319	2	200
	6	770	141	150,947	12	3	-
	7	758	153	162,137	192	3	-
	8	760	154	108,377	97	2	200
	9	720	120	691,942	478	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100
	12	810	134	103,228	130	5	500
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33
	2	712	123	139,596	145	1	100
	3	906	112	142,252	96	2	50
	4	783	128	113,423	56	4	133
	5	1,009	143	136,769	49	4	200
	6	820	106	109,879	73	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100
	8	723	95	101,370	94	2	100
	9	807	112	132,754	19	1	-
	10	909	115	252,913	82	1	-
	11	841	104	160,223	169	4	400
	12	842	104	194,030	188	2	40
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100
	2	764	107	171,277	123	3	300
	3	853	94	98,586	69	5	250
	4	828	106	102,802	91	5	125
	5	857	85	90,389	66	4	100
	6	848	103	105,703	96	1	-
	7	961	101	167,035	21	4	133
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208
2024年計		10,006	115	2,343,538	98	25	93
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117
2025年	第1四半期	2,457	106	391,312	108	9	225
	第2四半期	2,533	97	298,894	83	10	125

資料：東京商エリサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2025年8月の為替相場は、1ドル147.67円、1ユーロ171.47円。



(単位:円)

(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
	105.36	129.15
	108.65	129.80
	109.13	131.99
	109.19	133.74
	110.11	131.58
	110.29	130.11
	109.84	129.69
	110.17	129.86
	113.10	132.77
	114.13	128.41
	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
	115.20	129.34
	118.51	136.70
	126.04	135.83
	128.78	137.76
	133.86	142.67
	136.63	137.25
	135.24	139.03
	143.14	142.32
	147.01	147.59
	142.44	143.58
	134.93	141.47

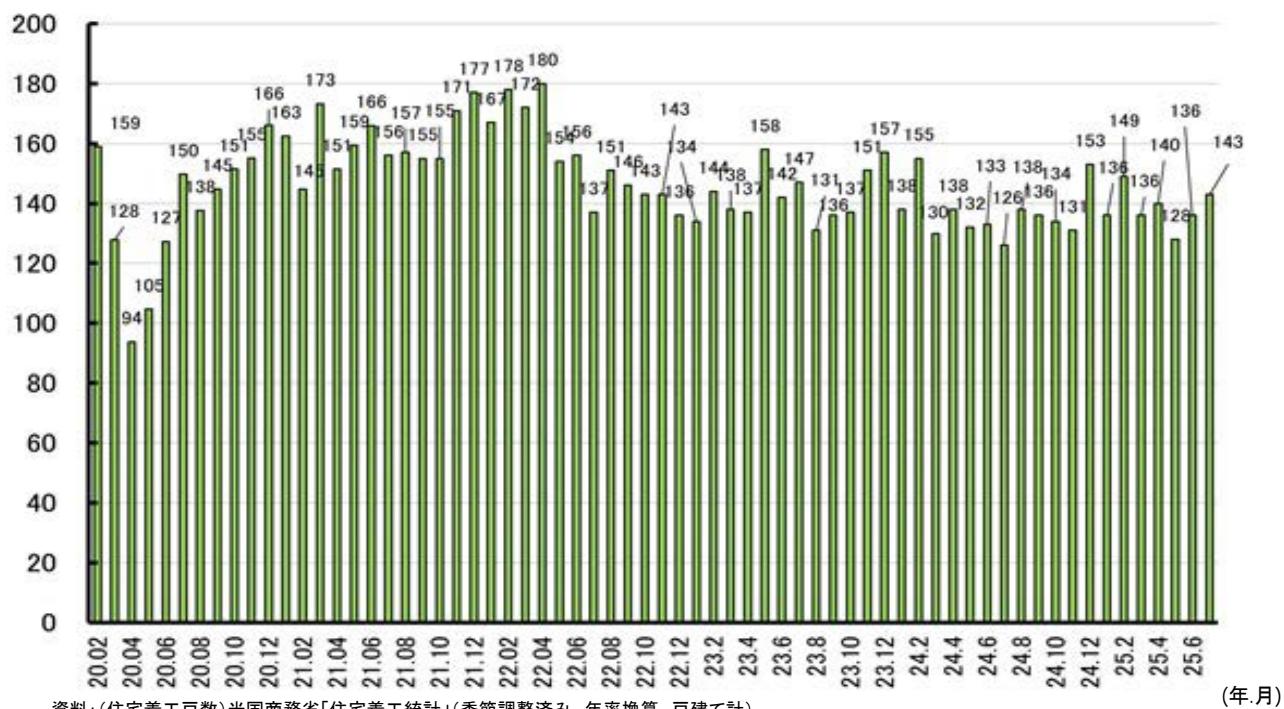
年月	USドル	ユーロ
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
	149.42	163.25
	149.63	163.24
	153.43	168.12
	156.13	169.78
	157.82	172.33
	158.06	164.89
	146.23	160.44
	143.38	159.43
	149.63	166.73
	153.72	159.20
	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
	151.96	155.60
	149.18	162.08
	144.39	162.17
	144.75	163.57
	144.50	169.66
	146.71	170.75
	147.67	171.47

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、  
ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 2025年7月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比105%の約143万戸。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時高騰。

## ○米国における住宅着工戸数

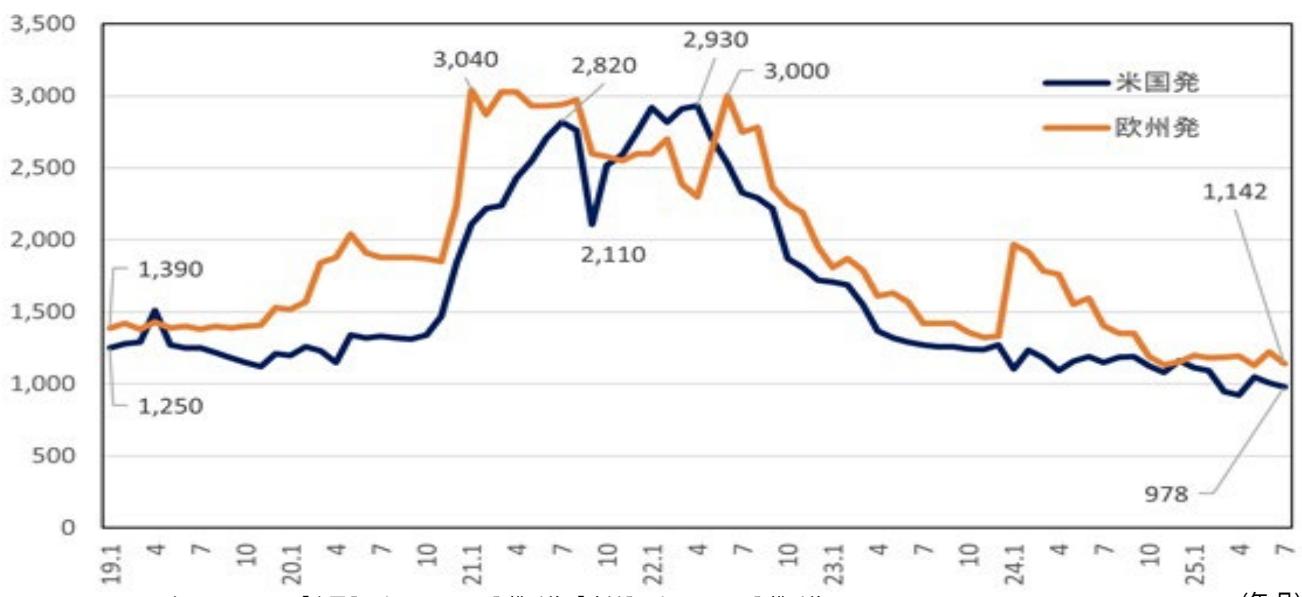
(万户)



資料: (住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

## ○日本向けコンテナ運賃の推移

(米ドル/個)



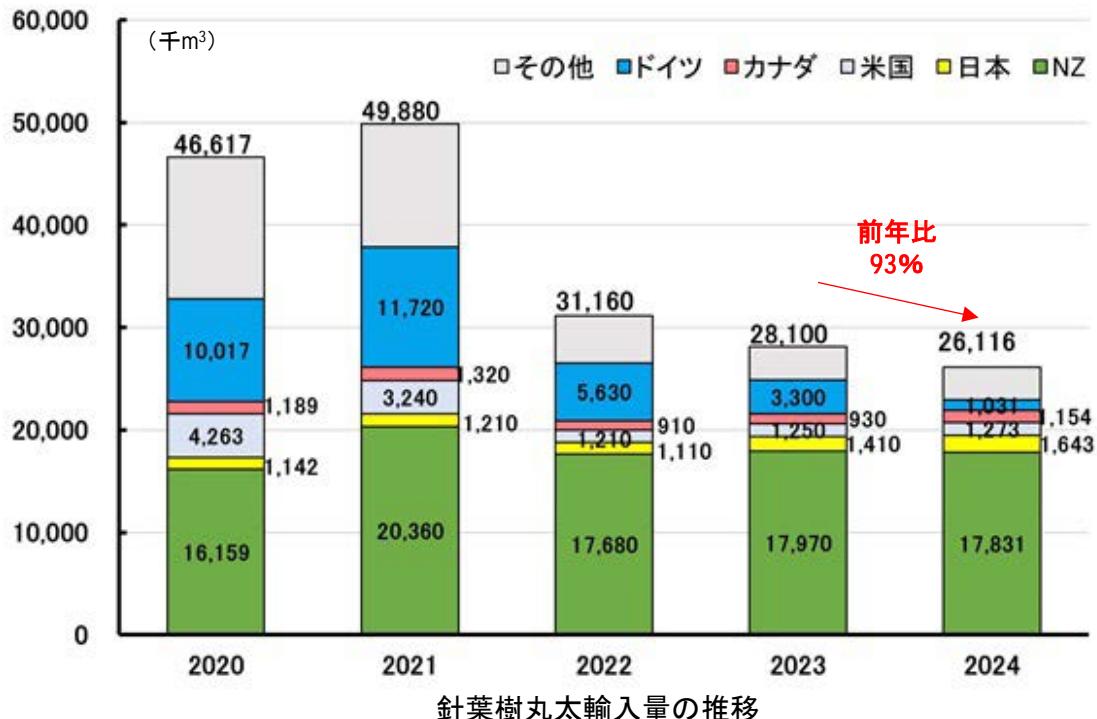
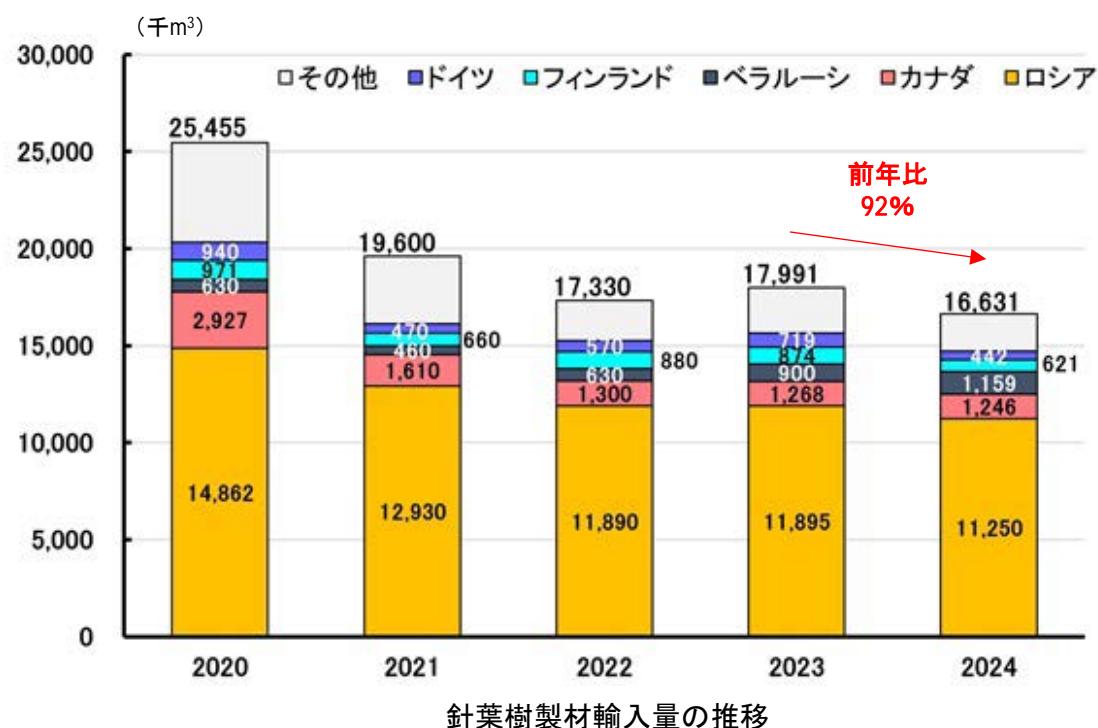
注: 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

出典: Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料: 日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

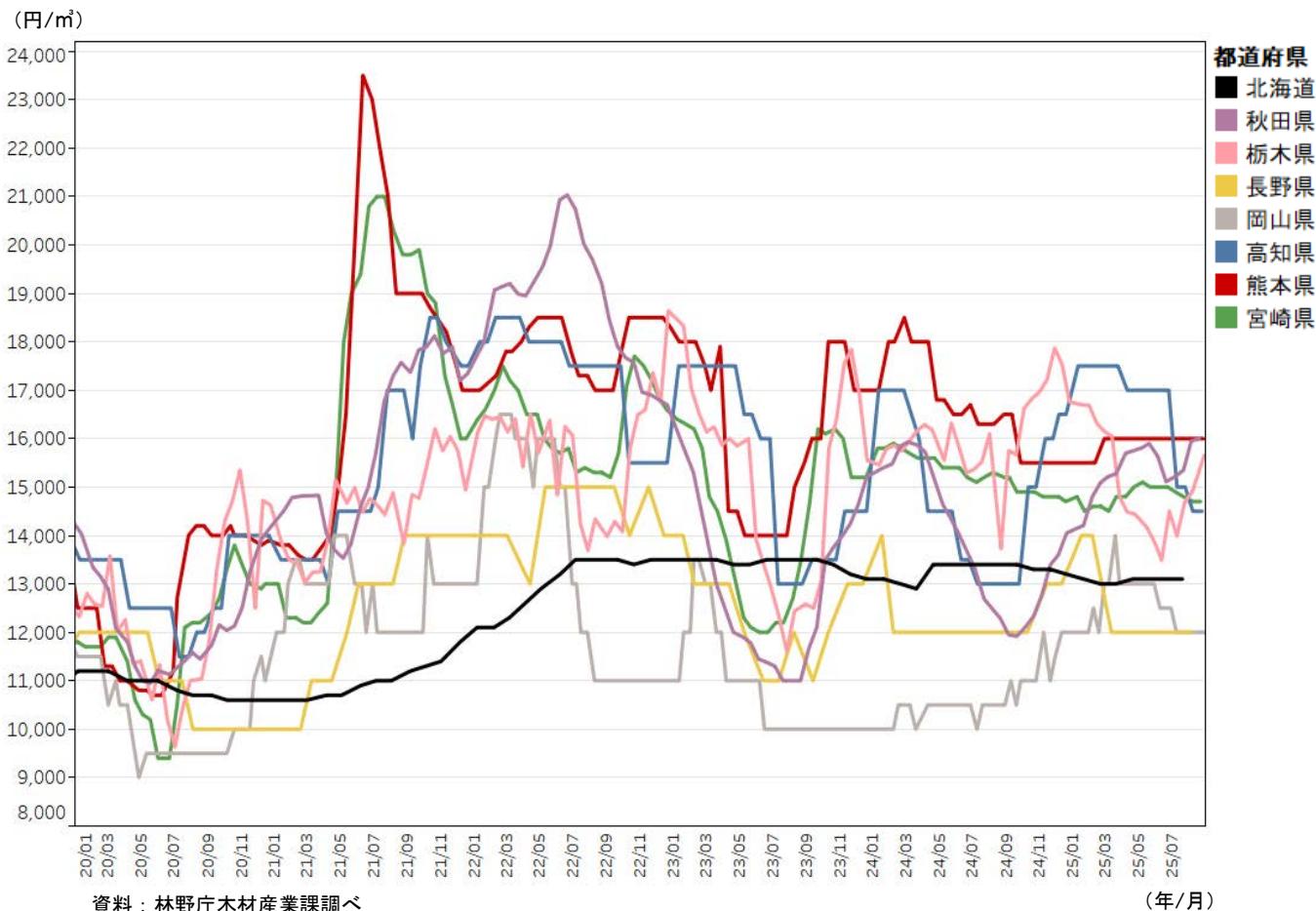
- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万m<sup>3</sup>。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万m<sup>3</sup>。

## ○中国の木材輸入量(2020年～2024年)

前年比  
93%前年比  
92%

資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円～16,000円/m<sup>3</sup>となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

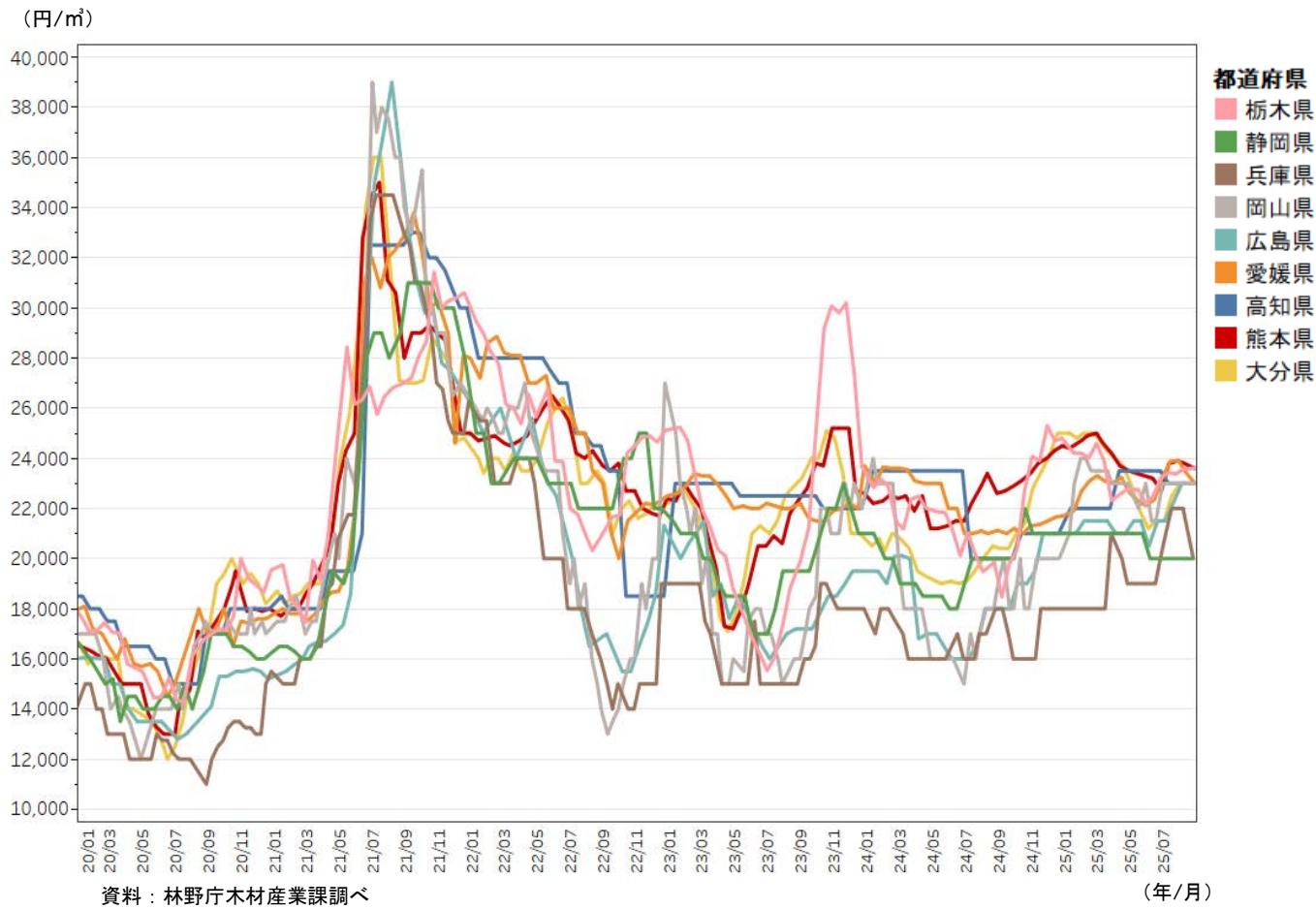
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

（単位：円/m<sup>3</sup>）

都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,100	13,400	98%
■ 秋田県	16,000	12,300	130%
■ 栃木県	15,660	13,730	114%
■ 長野県	12,000	12,000	100%
■ 岡山県	12,000	10,500	114%
■ 高知県	14,500	13,000	112%
■ 熊本県	16,000	16,500	97%
■ 宮崎県	14,700	15,200	97%

\*北海道については7月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については8月の値を使用。

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、20,000円～23,610円/m<sup>3</sup>となっている。



都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
栃木県	23,610	19,850	119%
静岡県	20,000	20,000	100%
兵庫県	20,000	18,000	111%
岡山県	23,000	19,000	121%
広島県	23,000	18,000	128%
愛媛県	23,000	21,120	109%
高知県	23,000	20,000	115%
熊本県	23,600	22,600	104%
大分県	23,000	20,500	112%

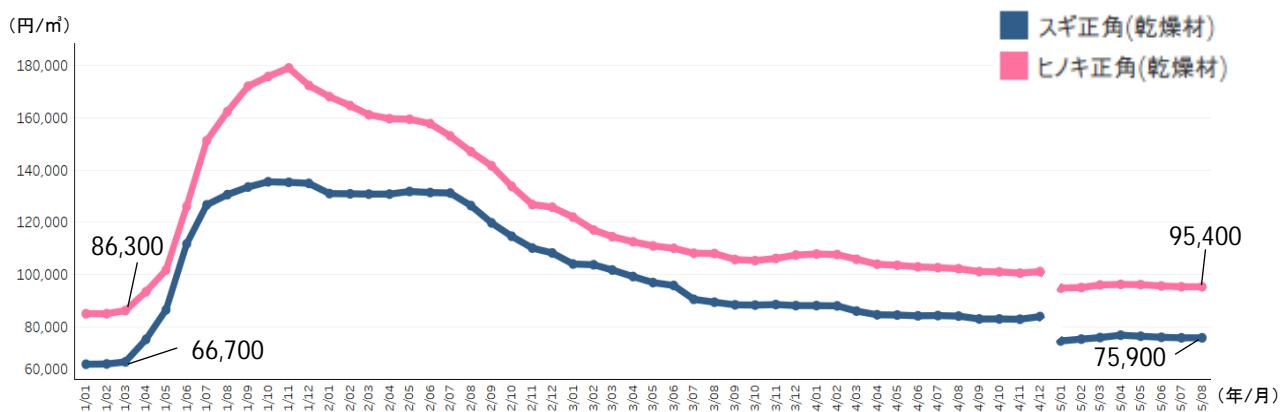
\*各県8月の値を使用。

## 木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

- 2025年8月の正角（乾燥材）の価格について、スギは75,900円/m<sup>3</sup>、ヒノキは95,400円/m<sup>3</sup>。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは82,400円/m<sup>3</sup>、ホワイトウッドは88,800円/m<sup>3</sup>。
- 2025年6月の針葉樹合板の価格は、1,400円/枚。

### ■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



# (1) 全国平均価格

## 木材価格情報-2

年次	月	丸 太								製 材 品													
		スギ 中丸太(製材用)		ヒノキ 中丸太(製材用)		カラマツ 中丸太(製材用)		スギ 丸太(合板用)		スギ 正角		スギ 正角(乾燥材)		ヒノキ 正角		ヒノキ 正角(乾燥材)		スギ 間柱(乾燥材)		スギ 間柱(乾燥材)			
		14-22cm 3.65-4m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	18cm上 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前年 比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)								
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	注2)	-	131,000	199	94,800	注2)	-	168,000	197	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	-	130,900	199	94,100	-	-	164,600	193	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	-	130,800	196	93,400	-	-	161,100	187	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	-	130,800	174	93,800	-	-	159,600	171	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	-	131,800	152	93,400	-	-	159,400	157	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	-	131,400	118	92,000	-	-	157,700	125	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	-	131,200	104	91,200	-	-	153,000	101	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	117,200	94	128,800	106		
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	113,300	89	125,300	99		
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	109,300	87	120,500	92		
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	107,100	83	113,700	87		
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	105,500	85	109,400	83		
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79		
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76		
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75		
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	70	95,000	71	95,000	71		
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70		
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69		
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70		
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71		
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73		
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76		
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81		
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	87,700	83	90,900	83		
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86		
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90		
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,100	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92		
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98		
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100		
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101		
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102		
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102		
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	102	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101		
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,100	94	72,100	99	101,100	96	82,400	95	91,600	100		
	11	15,500	96	21,900	93	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,000	94	72,100	99	100,600	95	82,500	94	89,900	98		
	12	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,500	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98		
2025年	1	15,400	注1)	24,900	注1)	15,300	注1)	13,300	注1)	52,300	注1)	74,700	注1)	80,700	注1)	94,900	注1)	80,000	注1)	87,400	注1)		
	2	15,400	-	25,200	-	15,400	-	13,400	-	52,600	-	75,400	-	80,500	-	95,100	-	81,300	-	87,500	-		
	3	15,500	-	25,800	-	15,500	-	13,500	-	51,700	-	76,000	-	80,300	-	96,100	-	82,100	-	87,100	-		
	4	15,500	-	25,600	-	15,400	-	13,500	-	54,200	-	76,900	-	82,300	-	96,300	-	83,500	-	87,300	-		
	5	15,200	-	25,400	-	15,400	-	13,600	-	54,100	-	76,500	-	82,000	-	96,200	-	83,400	-	88,500	-		
	6	15,200	-	25,000	-	15,400	-	13,500	-	54,100	-	76,100	-	81,500	-	95,700	-	83,300	-	88,800	-		
	7	15,200	-	25,000	-	15,400	-	13,600	-	54,100	-	75,900	-	85,400	-	95,400	-	83,200	-	88,800	-		
	8	15,200	-	25,600	-	15,400	-	13,600	-	54,100	-	75,900	-	85,400	-	95,400	-	82,400	-	88,800	-		
2022年	17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	-	124,800	118	90,700	-	149,900	113	117,500	114	127,500	127			
	2023年	15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74		
	2024年	15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	98	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97		
	2022年四半期	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	注2)	130,900	198	94,100	注2)	-	164,600	193	123,400	182	133,200	209	
2022年第2四半期	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	-	131,300	144	93,100	-	-	158,900	148						

年次	月	構造用集成材				合板		チップ							
		スギ集成管柱 国産、無化粧		ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧		針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		10.5角×2.98~3m JAS (円/m <sup>3</sup> ) (参考値:注5)	対前年比(%)	10.5角×2.98~3m JAS (円/m <sup>3</sup> ) (参考値:注5)	対前年比(%)	1.2×91.0cm 1.82m (円/枚)	対前年比(%)	針葉樹 (円/m <sup>3</sup> )	対前年比(%)	広葉樹 (円/m <sup>3</sup> )	対前年比(%)	針葉樹 (円/t)	対前年比(%)	広葉樹 (円/t)	対前年比(%)
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106
2025年	1	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	81,633	2,700	11 <sup>注1)</sup>	1,400	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,300	11 <sup>注1)</sup>	17,900	11 <sup>注1)</sup>
	2	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	81,633	2,700	11 <sup>注1)</sup>	1,420	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,400	11 <sup>注1)</sup>	17,900	11 <sup>注1)</sup>
	3	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	81,633	2,700	11 <sup>注1)</sup>	1,400	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,400	11 <sup>注1)</sup>	18,100	11 <sup>注1)</sup>
	4	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	84,656	2,800	11 <sup>注1)</sup>	1,400	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,500	11 <sup>注1)</sup>	18,100	11 <sup>注1)</sup>
	5	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	84,656	2,800	11 <sup>注1)</sup>	1,410	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,500	11 <sup>注1)</sup>	18,300	11 <sup>注1)</sup>
	6	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	84,656	2,800	11 <sup>注1)</sup>	1,400	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,600	11 <sup>注1)</sup>	18,300	11 <sup>注1)</sup>
	7	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	87,680	2,900	11 <sup>注3)</sup>			7,900	11 <sup>注1)</sup>	10,600	11 <sup>注1)</sup>	18,300	11 <sup>注1)</sup>
	8	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	87,680	2,900	11 <sup>注3)</sup>			7,900	11 <sup>注1)</sup>	10,600	11 <sup>注1)</sup>	18,300	11 <sup>注1)</sup>
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109
2024年		84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,800	104	10,100	101	17,900	105
	第4四半期	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,380	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106
2025年	第1四半期	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	81,633	2,700	11 <sup>注1)</sup>	1,410	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,400	11 <sup>注1)</sup>	18,000	11 <sup>注1)</sup>
	第2四半期	69,539	2,300	11 <sup>注1)</sup>	84,656	2,800	11 <sup>注1)</sup>	1,400	11 <sup>注1)</sup>	7,800	11 <sup>注1)</sup>	10,500	11 <sup>注1)</sup>	18,200	11 <sup>注1)</sup>

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注： 1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。このため、2025年の対前年比(%)は算出できないため、「-」としている。

2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

4 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

5 構造用集成材のm<sup>3</sup>当たりの価格は、1本を0.033075m<sup>3</sup>に換算して算出した。

6 2025年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

## (2) 都道府県別価格

## ○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位: 円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
高知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,800	15,900	16,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
青森	12,000	12,300	12,300	12,200	12,200	13,100	12,800	12,800
岩手	14,400	14,100	14,100	14,100	14,100	14,100	14,200	14,200
宮城	13,200	13,200	13,200	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
秋田	13,700	14,000	14,400	14,500	14,600	14,600	14,600	14,800
山形	11,800	11,900	12,000	12,400	12,300	12,300	12,100	12,200
福島	12,700	12,500	11,900	11,900	11,900	11,800	11,800	11,800
茨城	15,300	14,100	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300
栃木	16,300	16,800	17,100	16,300	16,000	15,500	15,700	15,700
岐阜	18,100	18,100	18,100	18,600	18,600	18,600	18,400	18,400
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	19,400	19,800	20,200	20,600	20,600	20,600	19,100	19,400
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	15,100	15,000	13,900	13,900	13,400	13,400	14,000	14,000
徳島	18,700	19,000	19,200	19,200	19,200	19,200	19,500	19,500
愛媛	14,600	14,800	15,600	15,700	16,000	15,600	15,700	16,300
高知	16,200	16,300	16,300	16,300	15,700	16,100	15,400	15,400
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	17,200	17,500	17,400	17,700	17,200	16,700	16,900	17,100
大分	16,000	16,000	15,800	15,900	15,700	16,100	16,100	15,800
宮崎	16,200	16,200	16,200	16,100	15,600	15,600	15,600	15,600
鹿児島	17,100	16,900	17,100	17,100	16,900	16,700	16,600	16,300

## ○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位: 円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	14,300	14,400	14,500	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	24,000	24,000	24,200	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400
長野	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

都道府県	単位：円／m <sup>3</sup>											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
愛知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

・2025年

都道府県	単位：円／m <sup>3</sup>							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
福島	20,400	21,200	26,300	26,100	25,800	25,800	25,800	25,200
茨城	24,900	25,300	25,600	25,600	25,600	25,600	25,600	25,300
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—
岐阜	24,300	24,600	24,700	24,900	24,900	24,900	24,700	24,700
静岡	25,000	23,200	23,800	23,900	24,500	24,000	23,700	23,400
愛知	24,400	24,100	24,200	23,700	23,600	23,200	23,200	23,400
三重	25,300	25,800	26,100	26,400	26,400	26,400	25,000	25,500
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	23,800	24,400	25,400	24,300	23,900	24,400	24,900	24,800
広島	26,400	26,500	26,800	26,600	25,800	25,000	25,200	25,800
徳島	22,600	22,600	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
愛媛	23,800	25,200	25,600	25,700	25,600	23,600	23,600	26,500
高知	25,500	25,800	25,900	26,700	26,900	26,800	26,200	26,300
福岡	26,500	26,700	27,000	25,800	25,200	24,900	24,800	25,400
佐賀	21,600	23,100	23,700	23,700	23,700	23,800	23,200	23,200
熊本	28,500	28,000	27,900	26,500	26,200	26,400	26,600	27,600
大分	27,500	27,500	27,500	27,100	26,200	25,000	25,100	25,900
宮崎	22,000	22,700	24,400	24,400	24,100	24,200	24,400	24,600

## ○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2024年

都道府県	単位：円／m <sup>3</sup>											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
石川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	単位：円／m <sup>3</sup>							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
青森	12,300	12,300	12,300	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
岩手	10,800	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,300	14,200
石川	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500
静岡	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,600	16,000	16,400
鳥取	12,700	12,800	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300
島根	14,700	14,800	15,000	14,800	15,200	14,800	14,800	14,900
広島	13,200	13,200	13,200	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800
徳島	14,800	14,800	14,800	14,900	15,200	15,200	15,600	15,200
熊本	14,000	14,200	14,100	14,200	13,900	13,900	13,600	13,700
大分	14,000	14,900	15,200	14,300	14,300	13,800	13,800	14,000
宮崎	15,600	15,500	15,500	15,500	15,400	15,200	15,200	15,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○スギ正角 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			x			x			x			x
愛知			—			—			—			—
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

単位: 円/㎥<sup>3</sup>

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
千葉			—			—		
東京			—			—		
愛知			66,100			66,100		
大阪			66,000			62,700		
福岡			56,900			58,200		
佐賀			58,000			58,000		
熊本			51,300			51,200		
宮崎			46,300			50,700		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

## ○スギ正角・乾燥材 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,200	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

単位: 円/㎥<sup>3</sup>

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
群馬	59,300	59,400	60,100	60,700	64,800	61,400	61,400	63,100
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	74,500	76,200	76,200	76,200	77,000	77,000	77,000	77,000
神奈川	85,500	86,200	88,600	88,900	88,900	88,900	89,300	89,300
愛知	85,700	85,700	85,700	85,900	86,100	86,100	86,100	86,100
大阪	77,600	77,600	77,600	80,500	80,500	80,300	80,300	80,300
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	70,600	72,200	74,600	74,700	74,900	74,600	74,600	74,600
佐賀	83,400	85,600	86,600	86,100	86,100	86,200	86,200	85,200
熊本	68,800	68,800	68,500	71,800	71,800	71,800	71,800	71,800
宮崎	69,300	69,300	70,600	71,900	68,100	67,900	67,000	67,000

## ○ヒノキ正角 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			x			x			x			x
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

単位: 円/㎥<sup>3</sup>

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
千葉			—			—		
東京			—			—		
愛知			88,000			88,000		
大阪			81,300			85,600		
兵庫			—			—		
福岡			72,200			75,300		
熊本			68,800			69,400		
宮崎			76,800			78,100		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○ヒノキ正角・乾燥材 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

単位: 円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
群馬	66,900	75,200	75,200	77,700	79,400	79,400	80,900	80,900
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	106,400	106,400	106,400	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100
神奈川	111,100	111,900	112,200	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400
愛知	94,200	94,200	94,700	94,400	94,400	94,400	93,900	93,900
大阪	93,500	93,500	97,800	100,400	100,400	97,800	97,800	97,800
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	89,500	91,200	92,900	93,900	93,900	93,900	92,200	92,200
佐賀	89,300	108,100	108,100	85,400	85,400	86,100	83,800	83,800
熊本	84,100	84,100	84,200	85,900	85,900	85,900	85,900	85,900
宮崎	104,300	101,800	102,800	104,300	102,300	100,800	100,800	100,800

## ○スギ間柱・乾燥材 (厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等)

・2024年

単位: 円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
群馬	64,300	65,300	65,300	71,100	68,900	68,900	68,900	71,100
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600
新潟	89,000	89,000	89,000	89,000	88,900	88,900	88,900	88,900
愛知	86,400	86,400	86,500	86,300	86,500	86,500	86,500	86,500
大阪	88,200	88,200	88,200	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	74,700	76,700	78,000	78,100	78,400	78,100	78,100	78,100
佐賀	85,400	85,500	88,300	90,300	90,300	90,300	90,300	87,500
熊本	68,700	68,700	69,300	71,600	71,600	71,700	71,700	71,700
宮崎	65,400	73,900	73,900	74,600	73,900	73,100	72,400	72,400

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	95,400	95,700	94,300	94,600	94,800	95,100	95,100	95,100
神奈川	102,900	103,200	103,200	103,200	103,200	104,600	104,600	104,500
愛知	85,200	84,500	84,500	85,000	85,500	86,600	87,000	87,000
大阪	79,200	79,300	79,300	79,300	81,500	81,500	81,500	81,500
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	85,700	85,700	85,700	85,700	85,700	79,200	79,200	81,400

## ○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
岩手	3,500	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—
山形	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300
福島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300
栃木	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
広島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300
愛媛	2,300	2,300	2,300	2,300	2,400	2,400	2,400	2,400
佐賀	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300
宮崎	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300

## ○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
秋田	2,500	2,500	2,500	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800
兵庫	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800
奈良	2,600	2,600	2,700	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900
岡山	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000
愛媛	2,600	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬			—			—			—			—
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
神奈川			—			—			—			—
新潟			—			—			—			—
愛知			—			—			—			—
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
群馬			1,320			1,380		
埼玉			—			—		
東京			1,360			1,430		
神奈川			1,350			1,380		
新潟			2,300			1,550		
愛知			1,260			1,390		
大阪			1,240			1,330		
佐賀			1,330			1,330		
熊本			1,520			1,520		
宮崎			1,460			1,430		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

## ○チップ用丸太（針葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	8,200	8,200	8,200	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
青森	8,200	8,200	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
岩手	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
宮城	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
秋田	7,900	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,300	8,400
山形	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,100	7,200
茨城	8,400	8,400	—	—	—	—	—	—
栃木	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	7,600	7,600	7,600	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
岐阜	9,300	10,500	9,200	9,300	9,700	9,700	10,200	10,600
三重	5,900	5,900	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
京都	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	9,600	9,600	9,100	9,200	9,200	9,200	9,400	9,400
鳥取	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
島根	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
高知	5,600	5,600	5,600	5,700	5,600	5,700	5,500	5,500
熊本	8,600	8,800	9,800	9,500	8,800	8,900	9,100	9,300
大分	9,000	9,000	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
宮崎	7,200	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500
鹿児島	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	9,000

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○チップ用丸太（広葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
山口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,200	10,200	10,200
青森	10,800	10,800	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
岩手	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200
山形	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	9,700	9,800	9,900	9,900	9,900	9,700	10,000	10,100
群馬	11,000	10,800	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
山梨	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
京都	8,300	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
鳥取	9,700	9,700	9,700	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
島根	12,000	11,900	11,000	11,500	12,100	12,000	12,100	12,100
岡山	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
広島	6,700	7,200	7,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
山口	11,000	11,100	11,100	11,000	10,600	10,800	10,900	10,900
熊本	8,000	7,600	7,400	7,500	7,500	8,600	8,500	8,400
宮崎	12,600	12,800	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
鹿児島	9,100	9,100	9,200	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○木材チップ（針葉樹）

• 2024年

· 2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	17,900	17,900	17,900	18,200	18,300	18,300	18,300	18,300
青森	17,700	17,700	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	20,400	20,400	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,600
宮城	21,700	21,800	21,800	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300
秋田	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,400	16,400
山形	11,100	10,700	11,000	11,800	11,900	11,800	11,900	11,900
福島	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,300	16,300
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	14,700	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200
富山	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,400	18,400	18,500	18,500	19,500	19,500	19,500	19,500
長野	15,200	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,300	21,300	21,100	21,100	21,100	21,100	21,000	21,100
滋賀	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100
京都	26,300	26,300	26,300	26,300	28,000	28,000	28,000	28,000
兵庫	17,600	17,800	18,900	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000
島根	15,700	15,700	16,500	16,800	16,800	16,800	17,800	17,800
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	16,200	16,200	16,200	16,200	17,600	17,600	17,600	17,600
愛媛	13,100	13,100	12,300	12,300	12,300	12,400	12,700	12,600
高知	21,000	21,000	20,900	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100
熊本	18,200	18,400	18,400	18,400	18,900	18,900	18,900	18,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿児島	19,400	19,400	20,100	20,400	20,600	20,600	20,600	20,600

### ○木材チップ（広葉樹）

· 2024年

· 2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	23,700	23,700	23,600	24,200	25,700	25,800	25,800	25,800
青森	21,700	21,700	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600	22,600
岩手	20,600	20,600	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800
宮城	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500
秋田	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,700
福島	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—
群馬	11,000	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500
山梨	17,600	17,600	17,600	18,200	18,200	18,200	18,200	18,200
島根	26,700	26,700	28,000	28,000	28,400	28,400	28,400	28,400
広島	24,500	24,400	24,300	26,700	26,700	26,700	26,700	26,700
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿児島	19,800	19,800	19,800	20,100	20,300	20,300	20,300	20,300

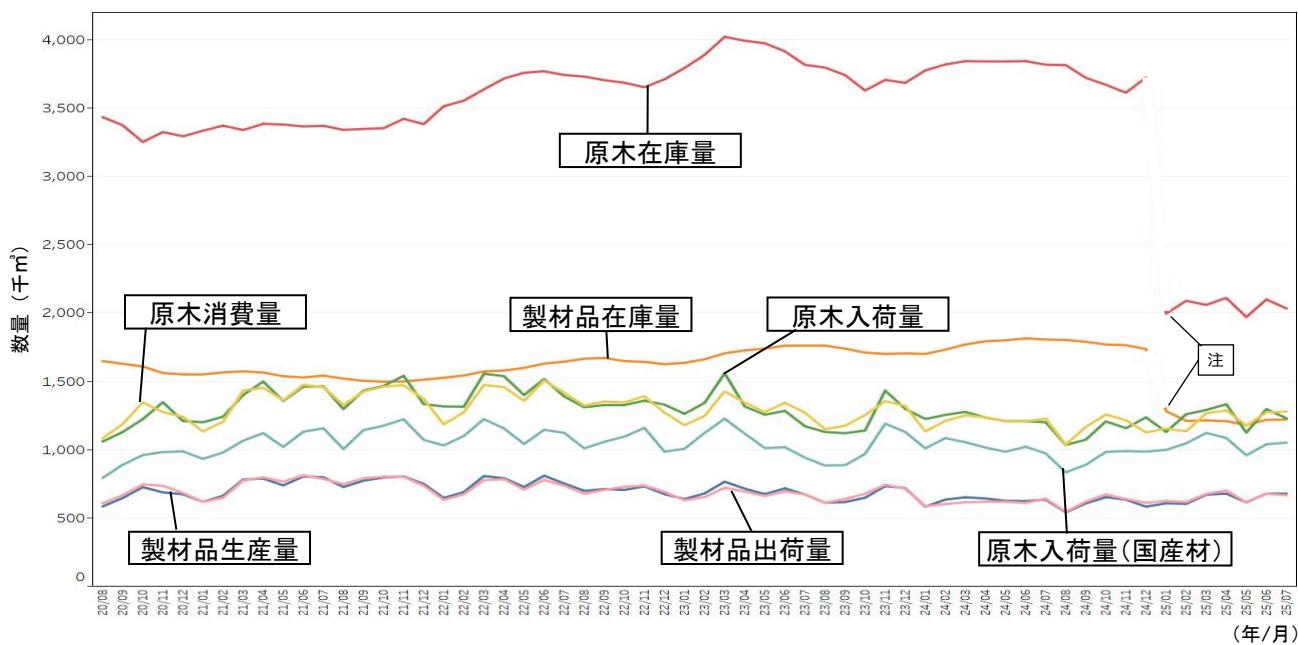
資料：農林水產省「木材價格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2: 「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

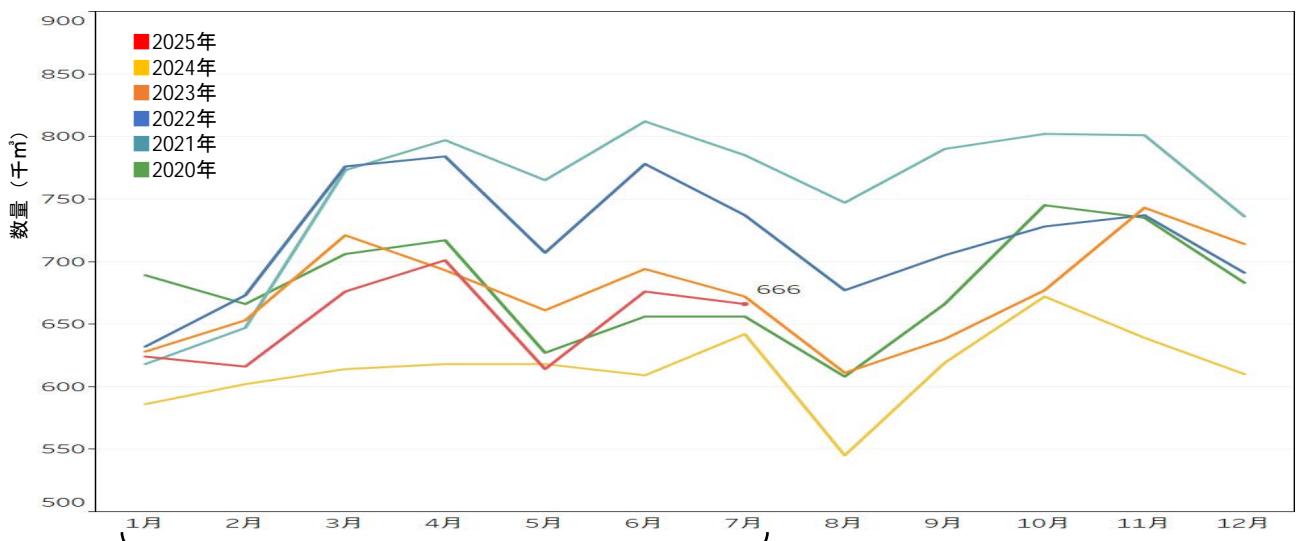
注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 2025年1～7月の原木の入荷量は、8,659千m<sup>3</sup>（前年同期比 101%）。
- 同様に製材品の出荷量は、4,573千m<sup>3</sup>（前年同期比 107%）。



注：「原木在庫量」「製材品在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

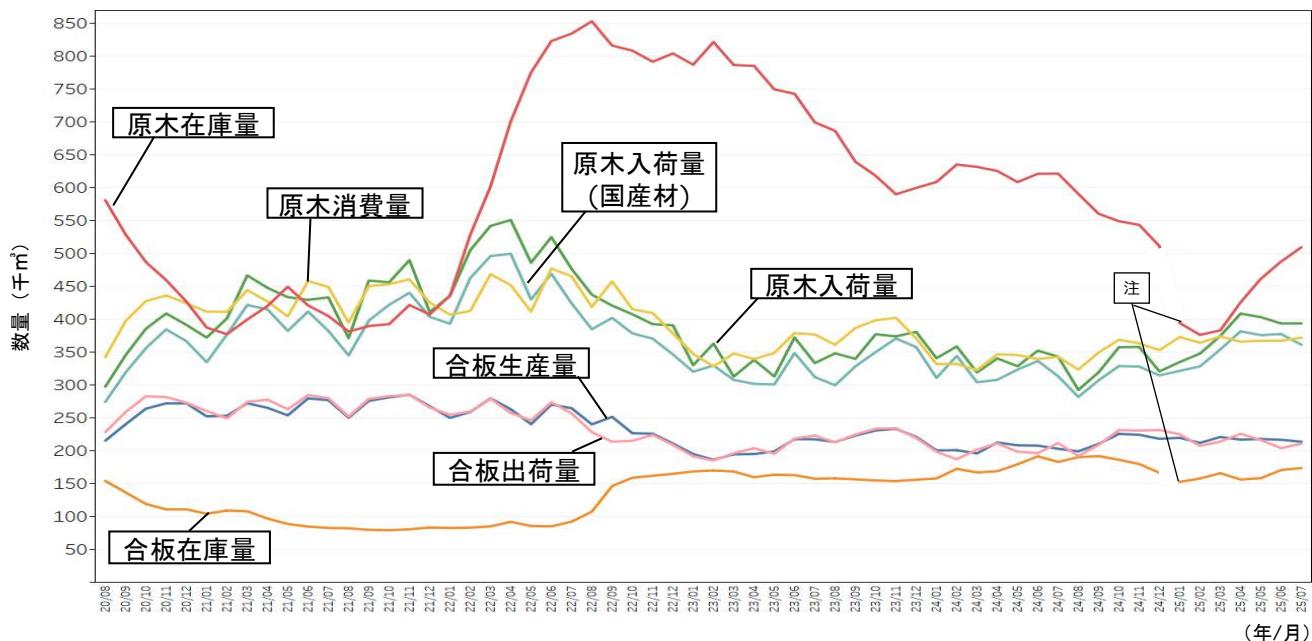
### ○製材品出荷量の月別推移 (全国)



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～7月原木入荷量合計(千m <sup>3</sup> )	8,857	9,167	10,028	9,189	8,606	8,659
前年との比較	—	109%	104%	92%	94%	101%
1～7月出荷量合計(千m <sup>3</sup> )	4,717	5,197	5,087	4,722	4,289	4,573
前年との比較	—	110%	98%	93%	91%	107%

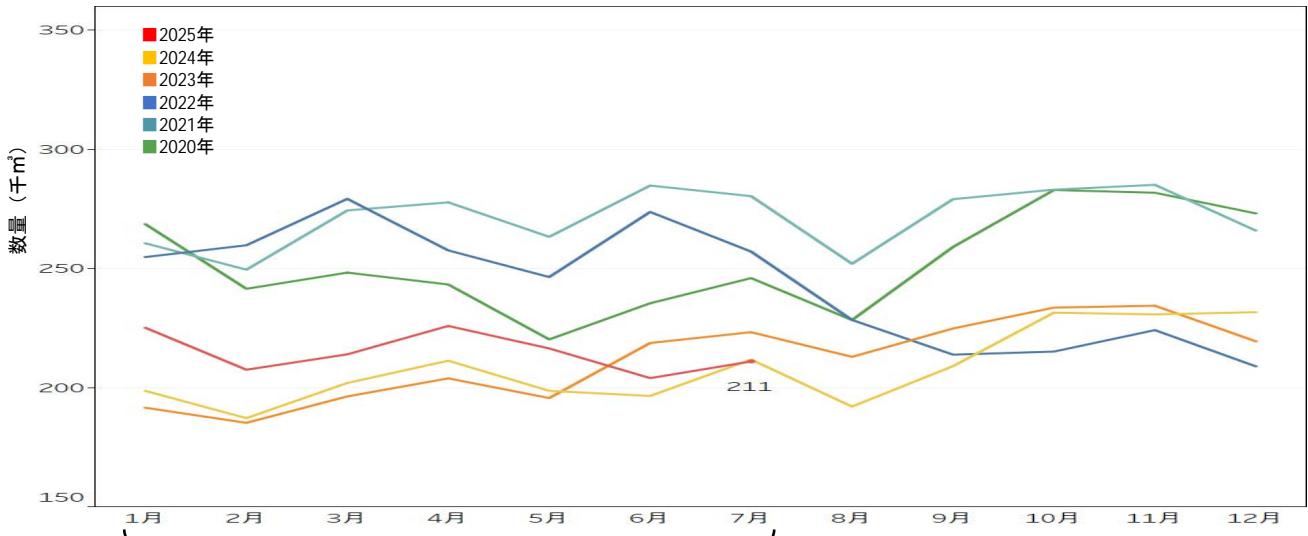
資料：農林水産省「製材統計」

- 2025年1～7月の原木の入荷量は、2,657千m<sup>3</sup>（前年同期比 111%）。
- 同様に合板の出荷量は、1,504千m<sup>3</sup>（前年同期比 107%）。



注：「原木在庫量」「合板在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

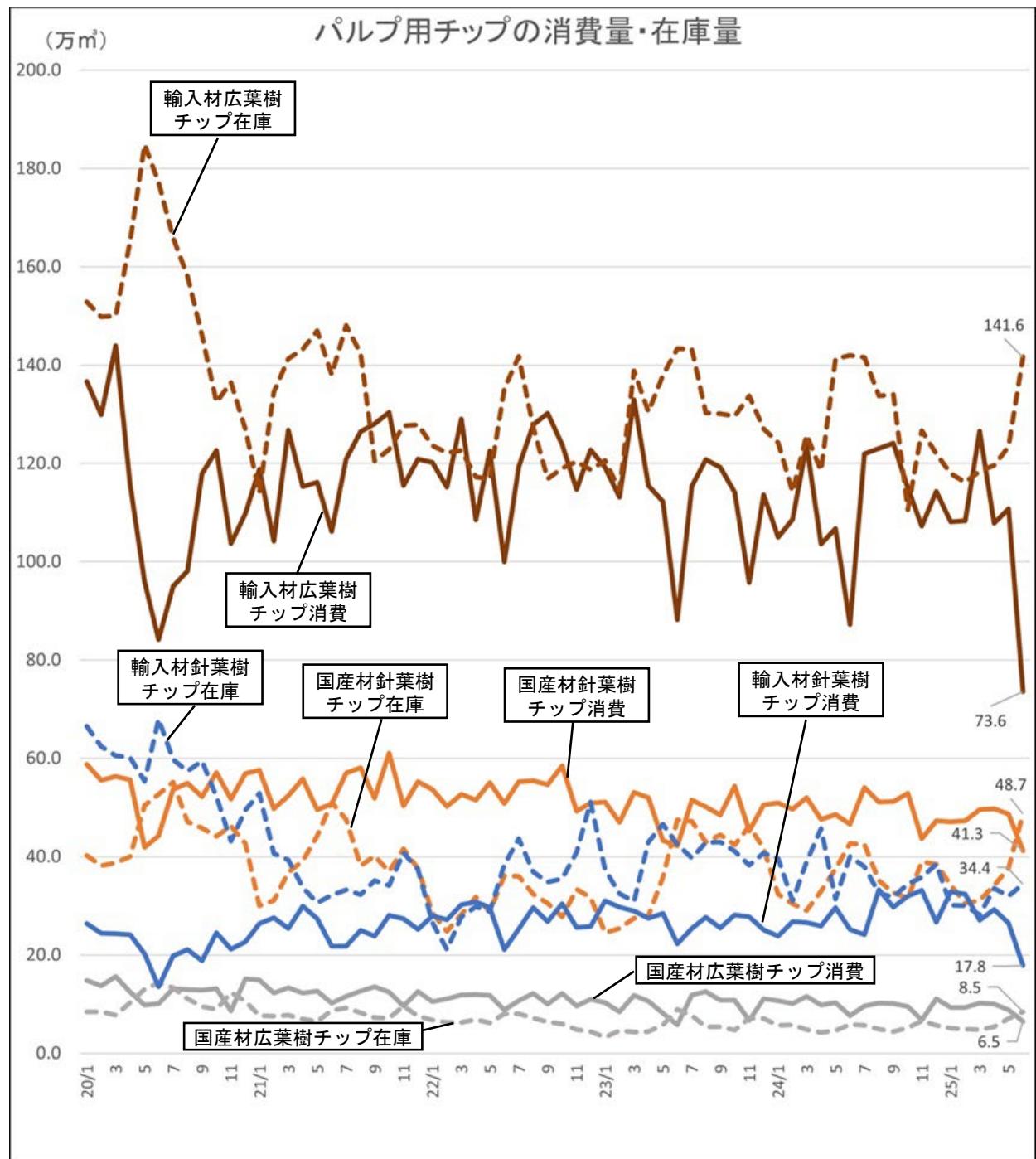
### ○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～7月原木入荷量合計(千m <sup>3</sup> )	2,724	2,985	3,522	2,363	2,384	2,657
前年との比較	—	110%	118%	67%	101%	111%
1～7月出荷量合計(千m <sup>3</sup> )	1,703	1,890	1,828	1,414	1,406	1,504
前年との比較	—	111%	97%	77%	99%	107%

資料：農林水産省「合板統計」

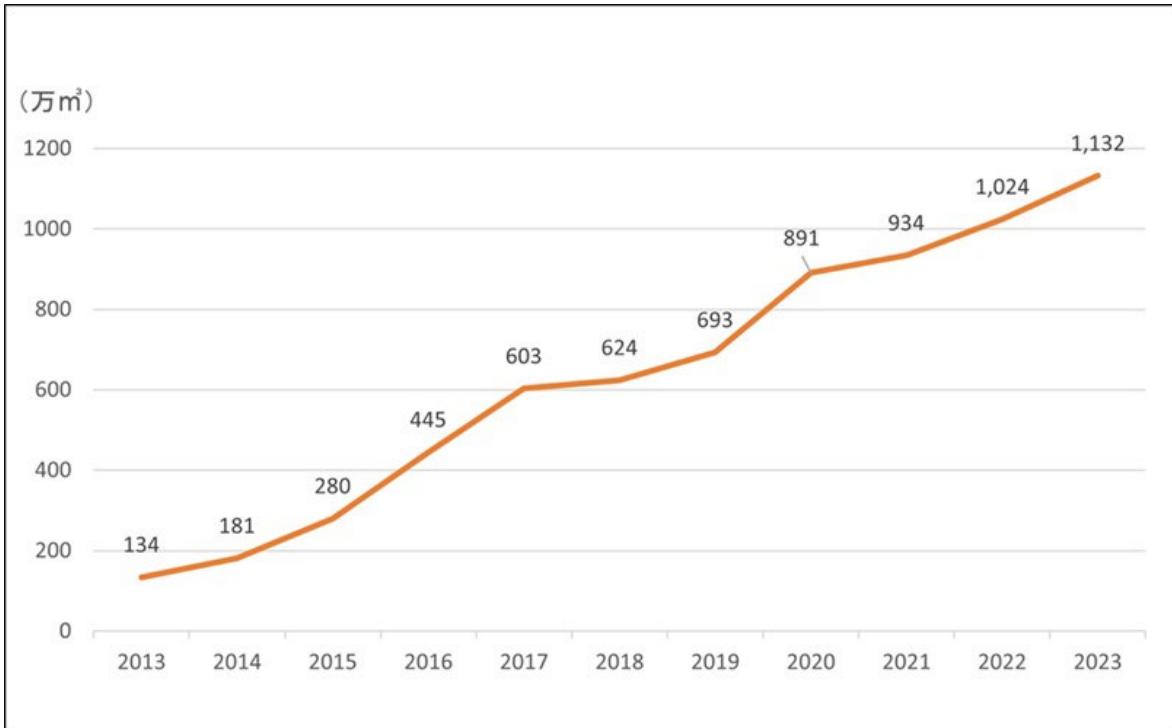
- パルプ用チップの消費について、2025年6月の輸入材広葉樹チップの消費量は73.6万m<sup>3</sup>。国産材針葉樹チップの消費量は41.3万m<sup>3</sup>となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約8倍)。
- 2025年7月の紙の生産高は76万トン。板紙の生産高は95万トンとなっている。

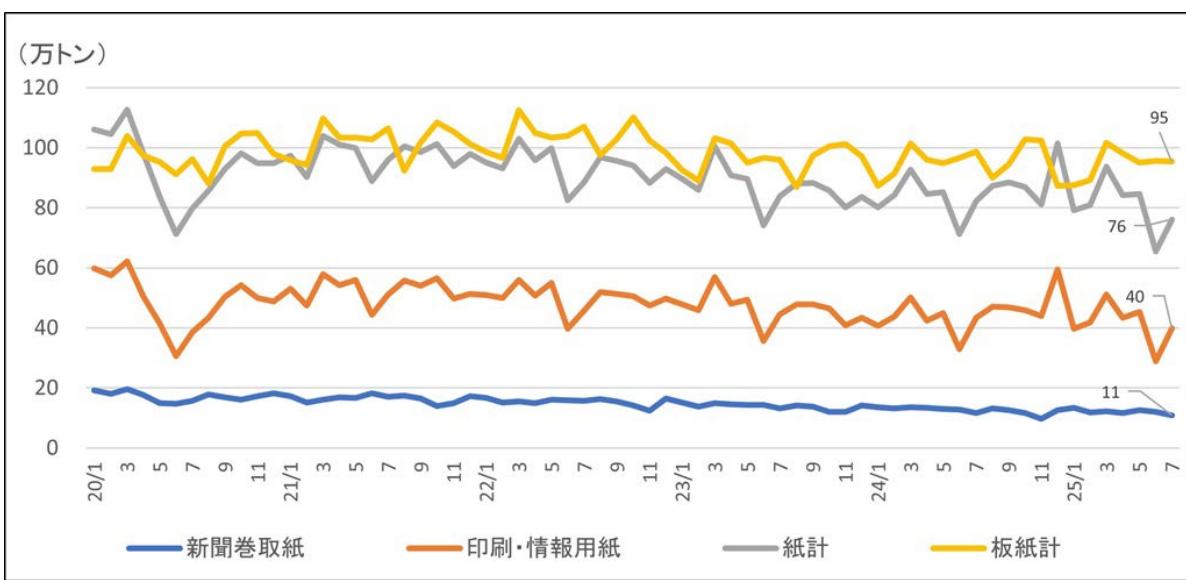
## ○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）

注：利用量には輸出量は含まない。

## ○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

- 2024年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,009万m<sup>3</sup>。

単位：千m<sup>3</sup>

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	広葉樹	
						スギ	広葉樹
全 国	20,090	11,958	4,262	3,870	18,719	12,085	1,371
北 海 道	2,833	1,443	496	894	2,391	43	442
青 森	723	292	330	101	701	617	22
岩 手	1,154	503	410	241	1,047	693	107
宮 城	609	194	270	145	569	521	40
秋 田	1,443	556	727	160	1,404	1,378	39
山 形	293	224	55	14	291	282	2
福 島	868	487	67	314	808	592	60
茨 城	481	319	4	158	418	324	63
栃 木	630	463	7	160	566	438	64
群 馬	192	146	21	25	166	134	26
埼 玉	66	35	0	31	44	31	22
千 葉	119	11	3	105	77	65	42
東 京	44	15	6	23	42	23	2
神 奈 川	7	6	1	-	7	4	0
新 潟	92	58	19	15	90	89	2
富 山	75	35	24	16	72	62	3
石 川	103	47	45	11	98	86	5
福 井	113	48	41	24	112	95	1
山 梨	92	19	55	18	85	21	7
長 野	449	150	211	88	439	80	10
岐 阜	430	324	62	44	410	228	20
静 岡	284	152	109	23	282	140	2
愛 知	161	103	45	13	157	84	4
三 重	301	152	90	59	292	162	9
滋 賀	46	21	16	9	44	28	2
京 都	164	66	55	43	158	125	6
大 阪	17	3	3	11	13	6	4
兵 庫	303	99	131	73	298	198	5
奈 良	93	73	4	16	90	51	3
和 歌 山	128	107	13	8	127	78	1
鳥 取	200	79	87	34	188	154	12
島 根	353	91	147	115	284	193	69
岡 山	440	332	32	76	417	146	23
広 島	328	111	97	120	247	131	81
山 口	198	113	43	42	179	120	19
徳 島	278	151	67	60	268	210	10
香 川	14	4	-	10	7	2	7
愛 媛	519	467	13	39	517	291	2
高 知	538	386	34	118	534	211	4
福 岡	166	146	1	19	162	117	4
佐 賀	117	110	2	5	117	63	0
長 崎	131	79	-	52	122	64	9
熊 本	917	742	99	76	896	634	21
大 分	1,020	843	126	51	1,005	835	15
宮 崎	1,894	1,708	104	82	1,877	1,728	17
鹿 児 島	663	444	90	129	601	508	62
沖 縄	1	1	-	0	0	-	1

資料：農林水産省「令和6年木材統計」（2025年7月29日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m<sup>3</sup> → 0千m<sup>3</sup>）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
			スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ		
北海道	3,495	3,076	70	-	-	2,973	420	-
青森	708	657	525	0	39	62	50	-
岩手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	-
宮城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	-
山形	421	404	387	0	2	15	17	-
福島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃木	816	750	446	290	3	6	61	0
群馬	239	214	147	41	2	23	25	-
埼玉	72	48	33	14	0	1	21	-
千葉	54	37	31	5	-	1	17	1
東京	40	x	13	x	-	x	x	-
神奈川	13	x	6	x	-	x	x	-
新潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富山	75	71	57	3	1	9	4	-
石川	138	129	114	5	1	6	9	0
福井	136	127	107	17	1	-	9	-
山梨	121	97	22	12	12	40	17	-
長野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐阜	601	582	298	264	1	11	18	-
静岡	430	429	161	263	0	1	1	0
愛知	186	x	87	x	0	20	x	-
三重	434	425	215	208	2	-	8	-
滋賀	76	56	35	17	1	-	19	1
京都	159	136	99	37	0	0	22	1
大阪	21	12	4	5	0	2	9	-
兵庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈良	149	141	69	72	0	-	8	0
和歌山	165	164	98	66	0	-	0	2
鳥取	242	224	162	57	4	0	18	-
島根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡山	550	533	96	431	3	-	12	4
広島	498	441	195	231	16	-	57	0
山口	297	277	171	103	3	-	16	4
徳島	373	x	262	x	0	-	x	0
香川	10	9	1	7	0	-	1	0
愛媛	775	773	364	407	3	-	0	0
高知	716	711	205	457	0	-	2	2
福岡	223	221	139	80	0	-	2	0
佐賀	191	191	88	103	0	-	0	1
長崎	146	139	74	64	0	-	7	-
熊本	1,441	1,414	865	549	0	-	20	5
大分	1,356	1,337	1,073	264	0	-	7	4
宮崎	2,439	2,420	2,193	226	1	-	19	-
鹿児島	852	793	628	161	1	-	42	16
沖縄	2	x	-	-	-	-	x	-
合計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

## 林産物輸出入情報-1 林産物輸出額

- 2025年7月の林産物輸出額は、64億円(前年同月比106%)となった。  
内訳は、木材が49億円(同101%)、特用林産物が6億円(同157%)、木製家具が8億円(同113%)となった。
- 2025年1~7月の林産物輸出額は、434億円(前年同期比116%)となった。  
内訳は、木材が357億円(同118%)、特用林産物が28億円(同99.8%)、木製家具が49億円(同109%)となった。

### ○林産物輸出額の推移



資料：財務省「貿易統計」

※：特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※：2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※：四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

### ○林産物の月別輸出額

(億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6	62	126%	131%	51	5	7
3月	54	43	4	7	66	122%	120%	56	3	8
4月	62	52	4	6	65	105%	116%	55	3	7
5月	55	44	4	7	64	116%	115%	52	4	7
6月	59	47	5	7	70	119%	116%	58	4	8
7月	60	48	4	7	64	106%	115%	49	6	8
8月	52	41	3	8						
9月	51	40	5	7						
10月	58	46	4	7						
11月	60	49	4	6						
12月	71	59	4	8						
7月累計	375	301	28	45	434	116%	120%	357	28	49

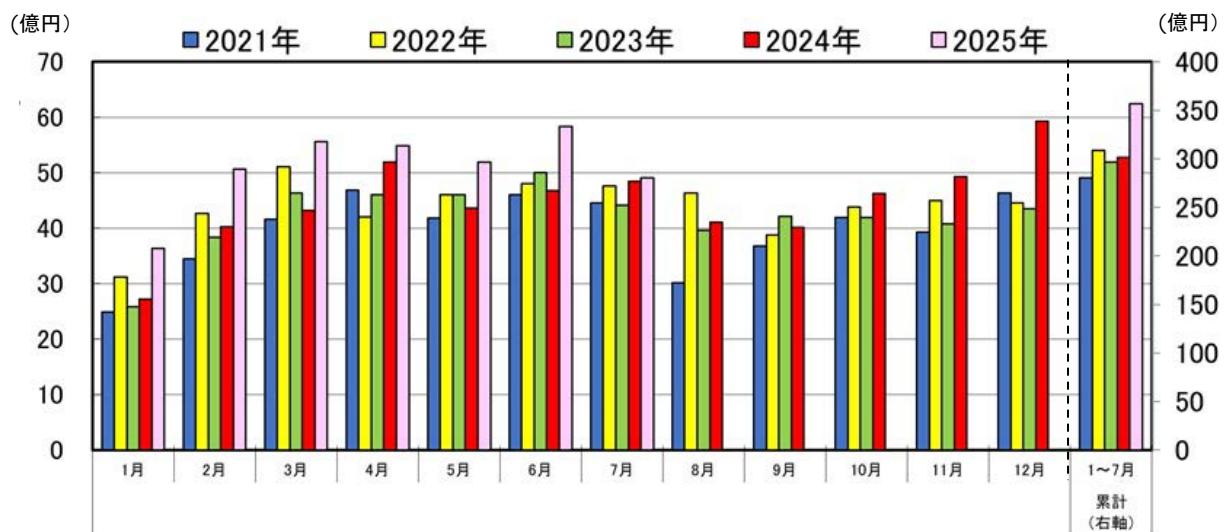
資料：財務省「貿易統計」

※：四捨五入により、合計や前年比が合致しない場合がある。

## 林産物輸出入情報-2 木材輸出額

- 2025年1～7月累計の木材輸出額は357億円(前年同期比118%)となった。
- 国・地域別では、中国向け(1～7月累計115%)、フィリピン向け(同139%)、米国向け(同131%)、韓国向け(同103%)は前年同期を上回り、台湾向け(同93%)は下回った。
- 品目別では、丸太、製材、合板がいずれも前年同期を上回って推移し、丸太は中国、韓国向けが、製材は米国、フィリピン向け等が、合板はフィリピン、中国向け等が前年同期を上回っている。

### ○木材輸出額の推移（月別）



### ○木材輸出額の推移（主な国・地域別、品目別）

輸出先	7月 単月					1～7月累計				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	2,204	75%	1,761 69%	206 153%	29 120%	19,265	115%	16,581 117%	1,178 123%	170 130%
韓国	232	92%	142 127%	47 67%	1 383%	1,828	103%	1,114 107%	296 89%	11 279%
台湾	183	106%	83 102%	42 87%	0 —	1,445	93%	572 78%	441 117%	4 135%
米国	620	129%	0 —	420 153%	0 —	4,103	131%	0 0%	2,377 147%	12 —
フィリピン	1,252	191%	0 —	404 361%	769 158%	6,599	139%	0 —	1,389 242%	4,761 128%
その他	419	119%	5 310%	79 115%	3 240%	2,444	109%	78 95%	352 109%	11 72%
総計	4,910	101%	1,992 73%	1,198 169%	802 156%	35,684	118%	18,346 114%	6,033 144%	4,970 128%

※資料：財務省貿易統計

丸太は、第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計。  
四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



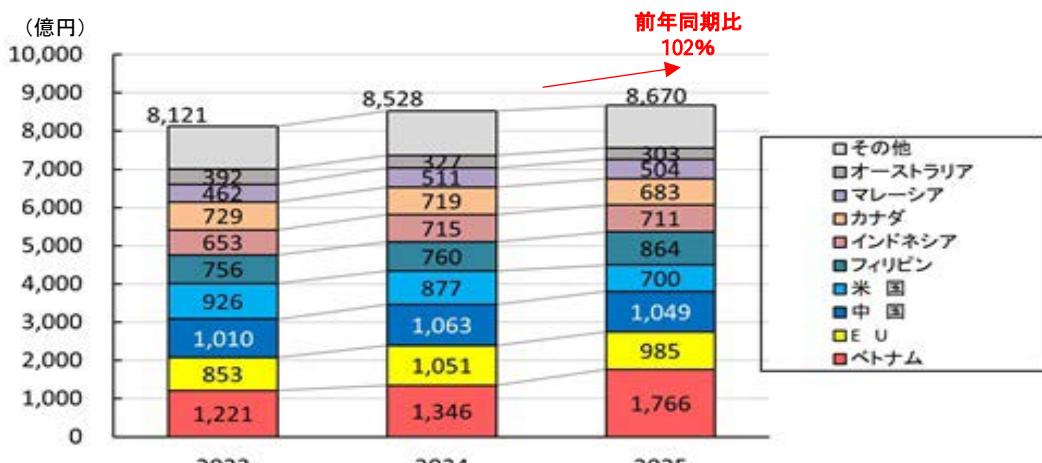
- 2025年7月の木材輸入額は、前月比99%、前年同月比90%の1,279億円。

## ○2025年7月の木材輸入額

(単位:億円)

国名	年	2024年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
			2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比
世界計		14,606	1,285	1,279	99%	90%	8,528	8,670	102%
ベトナム		2,380	247	245	99%	105%	1,346	1,766	131%
E U		1,831	165	166	101%	68%	1,051	985	94%
(フィンランド)		549	48	55	114%	69%	307	304	99%
(スウェーデン)		400	40	36	91%	73%	235	246	105%
中 国		1,803	146	155	106%	92%	1,063	1,049	99%
米 国		1,435	128	94	73%	69%	877	700	80%
フィリピン		1,367	129	133	103%	121%	760	864	114%
インドネシア		1,248	106	102	96%	101%	715	711	99%
カナダ		1,140	120	111	93%	85%	719	683	95%
マレーシア		889	65	81	125%	113%	511	504	99%
オーストラリア		559	38	25	67%	55%	327	303	92%
その他		1,954	142	166	117%	91%	1,157	1,106	96%
我が国の総輸入額		1,124,261	90,150	94,779	105%	105%	650,063	650,653	100%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合		1.30%	1.43%	1.35%			1.31%	1.33%	

## ○2023～2025年の1～7月における木材輸入額



注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

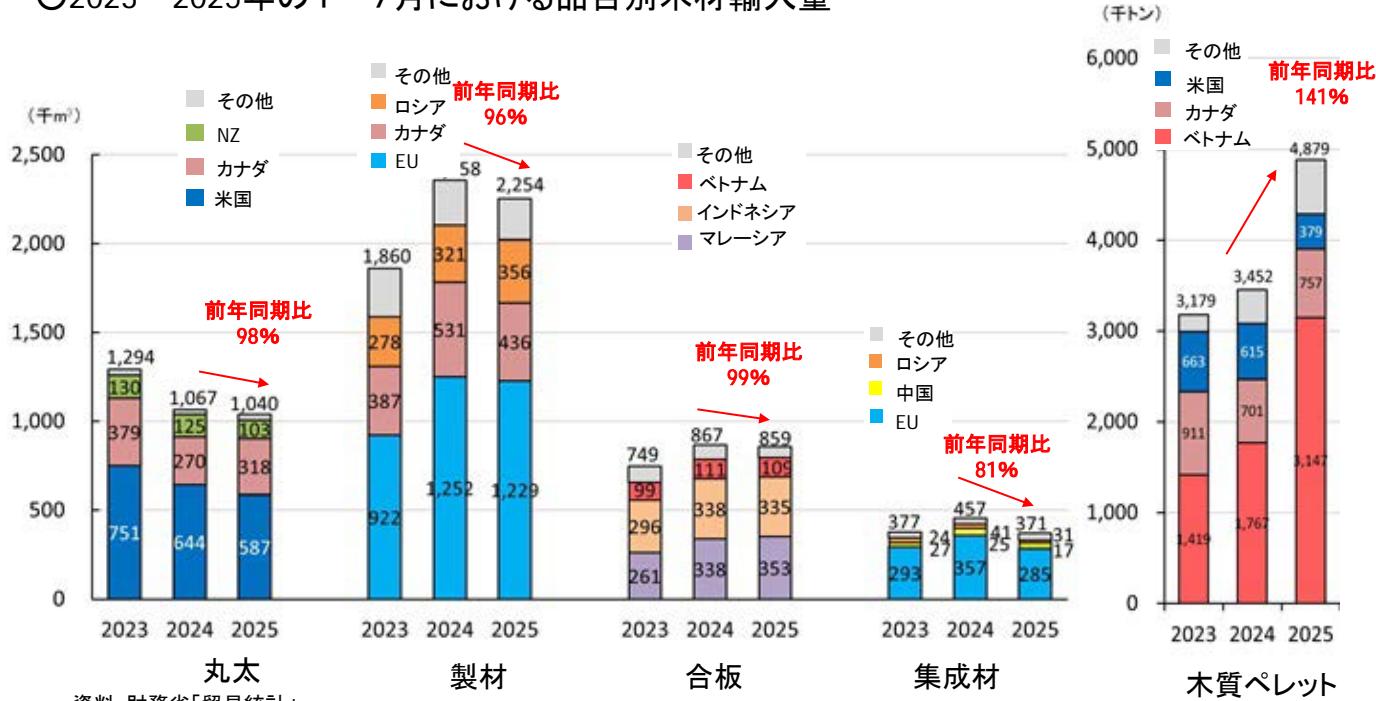
2：E Uに英国は含まない。

3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

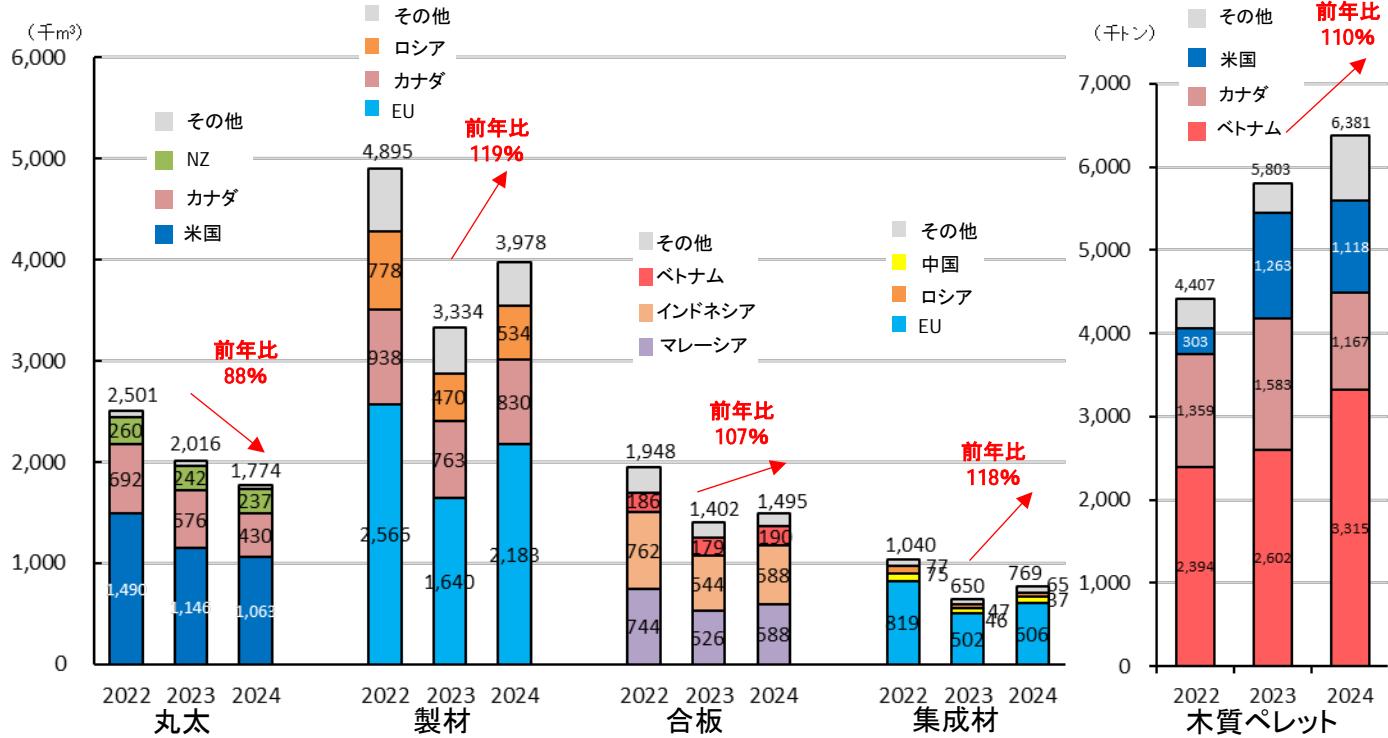
- 2025年7月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が98%、製材が96%、合板が99%、集成材が81%、木質ペレットが141%。2023年同期比では、丸太が80%、製材が121%、合板が115%、集成材が98%、木質ペレットが153%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

### ○2023～2025年の1～7月における品目別木材輸入量



資料:財務省「貿易統計」

### (参考)2022～2024年の品目別木材輸入量



資料:財務省貿易統計

注1: 2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2025年7月の丸太輸入量は、前月比50%、前年同月比77%の11万m<sup>3</sup>。

(単位:千m<sup>3</sup>)

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量			
		2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比	
合計		[100%] 1,774	[100%] 211	[100%] 105	50%	77%	[100%] 1,067	[100%] 1,040	98%
米材		[84%] 1,493	[89%] 188	[99%] 103	55%	76%	[86%] 914	[87%] 905	99%
米国		[60%] 1,063	[53%] 112	[53%] 55	49%	53%	[60%] 644	[56%] 587	91%
カナダ		[24%] 430	[36%] 76	[46%] 48	64%	150%	[25%] 270	[31%] 318	118%
南洋材		[2%] 29	[0%] 0	[1%] 1	5,673%	960%	[2%] 16	[2%] 22	138%
インドネシア		[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	36%	100%	[0%] 0	[0%] 0	46%
マレーシア		[1%] 16	-	[1%] 1	-	1,590%	[1%] 9	[1%] 9	100%
パプアニューギニア		[1%] 13	-	-	-	-	[1%] 7	[1%] 13	187%
ロシア材		-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材		[13%] 237	[10%] 21	-	皆減	-	[12%] 125	[10%] 103	82%
欧州材		[1%] 10	[1%] 2	[1%] 1	33%	60%	[1%] 8	[1%] 9	103%
EU 計		[1%] 10	[1%] 2	[1%] 1	33%	60%	[1%] 8	[1%] 9	103%
アフリカ材		[0%] 2	-	[0%] 0	-	122%	[0%] 1	[0%] 1	46%
中国		[0%] 1	-	[0%] 0	-	76%	[0%] 1	[0%] 0	51%
その他		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	238%	63%	[0%] 1	[0%] 1	65%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2025年7月の製材輸入量は、前月比103%、前年同月比82%の36万m<sup>3</sup>。

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比
合計	[100%] 3,978	[100%] 353	[100%] 362	103%	82%	[100%] 2,358	[100%] 2,254	96%
米材	[23%] 929	[24%] 86	[20%] 73	86%	98%	[25%] 595	[22%] 488	82%
米国	[2%] 99	[2%] 8	[2%] 8	100%	129%	[3%] 65	[2%] 52	81%
カナダ	[21%] 830	[22%] 77	[18%] 65	84%	95%	[23%] 531	[19%] 436	82%
南洋材	[1%] 48	[1%] 3	[1%] 4	119%	102%	[1%] 28	[1%] 25	89%
インドネシア	[0%] 20	[0%] 2	[1%] 2	116%	117%	[0%] 11	[1%] 11	104%
マレーシア	[1%] 27	[0%] 2	[1%] 2	121%	90%	[1%] 16	[1%] 13	82%
パプアニューギニア	[0%] 0	-	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	103%
ロシア材	[13%] 534	[12%] 43	[15%] 56	128%	101%	[14%] 321	[16%] 356	111%
ニュージーランド材	[1%] 38	[1%] 4	[1%] 4	97%	88%	[1%] 21	[1%] 22	102%
チリ材	[4%] 170	[3%] 10	[5%] 18	182%	78%	[4%] 98	[4%] 87	89%
欧州材	[55%] 2,206	[57%] 202	[56%] 202	100%	73%	[54%] 1,263	[55%] 1,244	98%
EU 計	[55%] 2,183	[57%] 201	[55%] 200	100%	72%	[53%] 1,252	[55%] 1,229	98%
(スウェーデン)	[19%] 774	[20%] 72	[19%] 68	94%	77%	[19%] 457	[20%] 458	100%
(フィンランド)	[18%] 708	[19%] 67	[22%] 80	119%	83%	[16%] 384	[20%] 447	116%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] -	-	-	-	[0%] 1	[0%] 1	69%
中国	[1%] 43	[1%] 4	[1%] 5	111%	122%	[1%] 25	[1%] 26	103%
その他	[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	134%	178%	[0%] 4	[0%] 5	115%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各國の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2025年7月の合板輸入量は、前月比114%、前年同月比107%の14万m<sup>3</sup>。

(単位:千m<sup>3</sup>)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,495	[100%] 121	[100%] 137	114%	107%	[100%] 867	[100%] 859	99%
マレーシア	[39%] 588	[38%] 46	[50%] 69	148%	138%	[39%] 338	[41%] 353	104%
インドネシア	[39%] 588	[43%] 52	[33%] 45	85%	90%	[39%] 338	[39%] 335	99%
ベトナム	[13%] 190	[10%] 12	[10%] 14	122%	91%	[13%] 111	[13%] 109	99%
中国	[8%] 116	[8%] 9	[6%] 9	94%	78%	[9%] 74	[6%] 54	73%
E U	[1%] 8	[0%] 1	[0%] 0	61%	34%	[1%] 5	[0%] 4	86%
その他	[0%] 5	[0%] 0	[0%] 0	83%	69%	[0%] 3	[0%] 4	142%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：E Uに英国は含まない。

- 2025年7月の木材チップ輸入量は、前月比108%、前年同月比92%の85万トン。

(単位:千トン)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,050	[100%] 789	[100%] 852	108%	92%	[100%] 6,367	[100%] 6,389	100%
ベトナム	[37%] 4,064	[37%] 294	[37%] 319	108%	95%	[37%] 2,346	[39%] 2,515	107%
オーストラリア	[15%] 1,658	[16%] 124	[10%] 85	69%	68%	[15%] 942	[15%] 968	103%
タイ	[11%] 1,242	[10%] 75	[12%] 106	142%	102%	[11%] 691	[10%] 656	95%
米国	[10%] 1,056	[8%] 60	[10%] 86	142%	70%	[9%] 590	[9%] 547	93%
南アフリカ共和国	[9%] 970	[16%] 126	[10%] 89	71%	102%	[10%] 624	[11%] 677	109%
その他	[19%] 2,061	[14%] 109	[20%] 167	152%	108%	[18%] 1,174	[16%] 1,025	87%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2025年7月の集成材輸入量は、前月比95%、前年同月比65%の6万m<sup>3</sup>。
- 構造用集成材に限ると、前月比98%、前年同月比62%の5.1万m<sup>3</sup>。

国名	年 2024年 (1月～12 月)	月別数量				累計数量		
		2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 769	[100%] 63	[100%] 60	95%	65%	[100%] 457	[100%] 371
	うち 構造用集成材	[100%] 661	[100%] 52	[100%] 51	98%	62%	[100%] 396	[100%] 309
E U		[79%] 606	[79%] 50	[78%] 47	95%	61%	[78%] 357	[77%] 285
	うち 構造用集成材	[89%] 587	[90%] 47	[88%] 45	95%	60%	[88%] 347	[89%] 274
フィンランド		[37%] 281	[35%] 22	[35%] 21	95%	50%	[39%] 176	[33%] 122
	うち 構造用集成材	[42%] 277	[42%] 22	[41%] 21	95%	51%	[44%] 174	[39%] 121
ルーマニア		[14%] 104	[11%] 7	[10%] 6	84%	54%	[12%] 54	[9%] 32
	うち 構造用集成材	[15%] 98	[11%] 6	[10%] 5	87%	48%	[13%] 51	[9%] 29
オーストリア		[11%] 85	[14%] 9	[15%] 9	99%	92%	[11%] 49	[14%] 51
	うち 構造用集成材	[12%] 77	[15%] 8	[16%] 8	103%	88%	[11%] 44	[15%] 46
中国		[8%] 65	[8%] 5	[9%] 5	103%	87%	[9%] 41	[8%] 31
	うち 構造用集成材	[6%] 40	[6%] 3	[7%] 4	121%	94%	[6%] 25	[6%] 17
ロシア		[5%] 37	[3%] 2	[4%] 3	133%	82%	[5%] 25	[5%] 17
	うち 構造用集成材	[5%] 35	[4%] 2	[5%] 3	133%	82%	[6%] 23	[6%] 17
その他		[8%] 61	[10%] 6	[8%] 5	82%	83%	[7%] 33	[10%] 38
	うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] -	[0%] -	-	皆減	[0%] 0	[0%] 0

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：E Uに英国は含まない。

6：E Uはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2025年7月の木質ペレット輸入量は、前月比90%、前年同月比115%の78万トン。

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 6,381	[100%] 865	[100%] 778	90%	115%	[100%] 3,452	[100%] 4,879	141%
ベトナム	[52%] 3,315	[58%] 501	[63%] 491	98%	133%	[51%] 1,767	[65%] 3,147	178%
カナダ	[18%] 1,167	[17%] 148	[16%] 124	84%	70%	[20%] 701	[16%] 757	108%
米国	[18%] 1,118	[14%] 123	[12%] 95	77%	89%	[18%] 615	[8%] 379	62%
マレーシア	[6%] 403	[4%] 36	[2%] 17	48%	82%	[5%] 169	[5%] 266	157%
インドネシア	[5%] 315	[5%] 44	[6%] 47	106%	10,571%	[4%] 150	[5%] 262	174%
その他	[1%] 63	[2%] 14	[1%] 4	29%	1,700%	[1%] 49	[1%] 66	135%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年7月のLVL輸入量は、前月比99%、前年同月比89%の4.1万m<sup>3</sup>。

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 6月	2025年 7月	前月比	前年 同月比	2024年 1～7月	2025年 1～7月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 508	[100%] 41	[100%] 41	99%	89%	[100%] 292	[100%] 299	102%
中国	[71%] 359	[68%] 28	[68%] 28	99%	84%	[72%] 210	[67%] 201	96%
ベトナム	[26%] 130	[29%] 12	[29%] 12	100%	109%	[24%] 71	[30%] 89	125%
インドネシア	[3%] 15	[3%] 1	[3%] 1	102%	61%	[3%] 9	[2%] 7	79%
その他	[1%] 3	[1%] 0	[0%] 0	59%	86%	[1%] 2	[1%] 2	83%

資料：財務省貿易統計

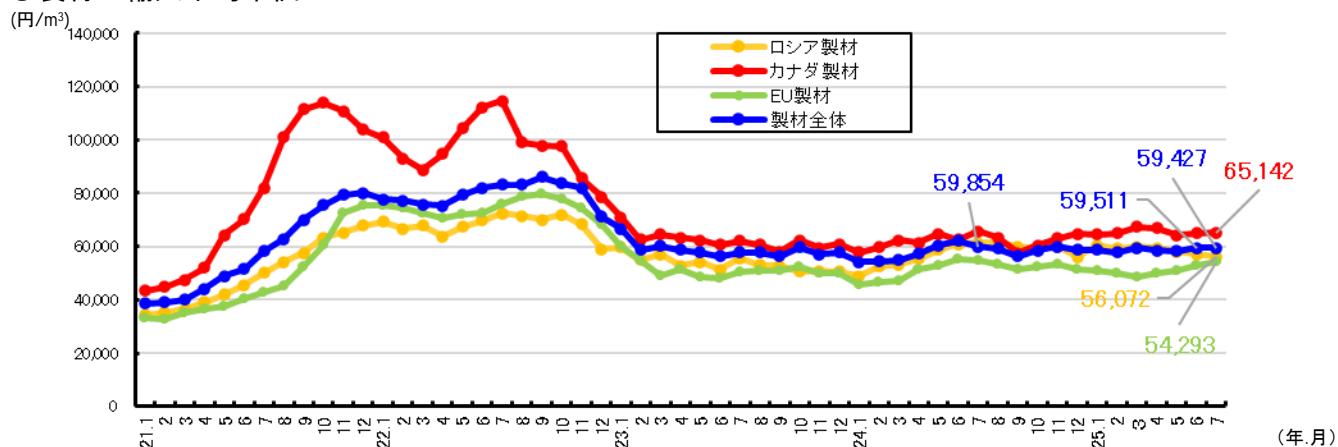
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

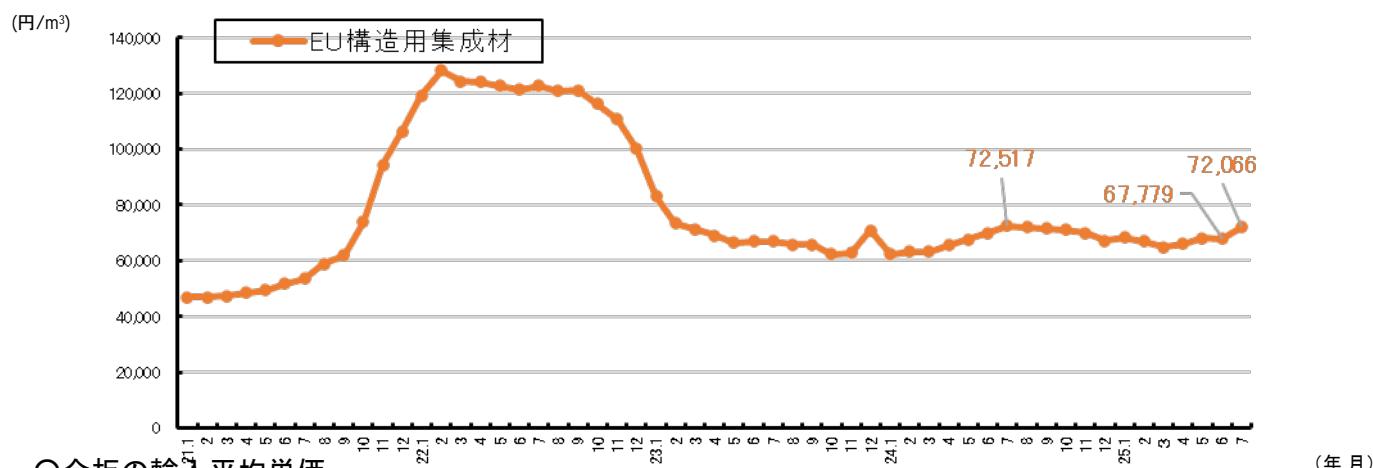
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年7月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比100%の59,427円/m<sup>3</sup>（前年同月比99%）。国別に見ると、カナダは前月比100%の65,142円/m<sup>3</sup>（前年同月比99%）、EUは前月比103%の54,293円/m<sup>3</sup>（前年同月比99%）、ロシアは前月比98%の56,072円/m<sup>3</sup>（前年同月比91%）。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比106%の72,066円/m<sup>3</sup>（前年同月比99%）。
- 合板輸入平均単価は、前月比99%の76,444円/m<sup>3</sup>（前年同月比90%）。

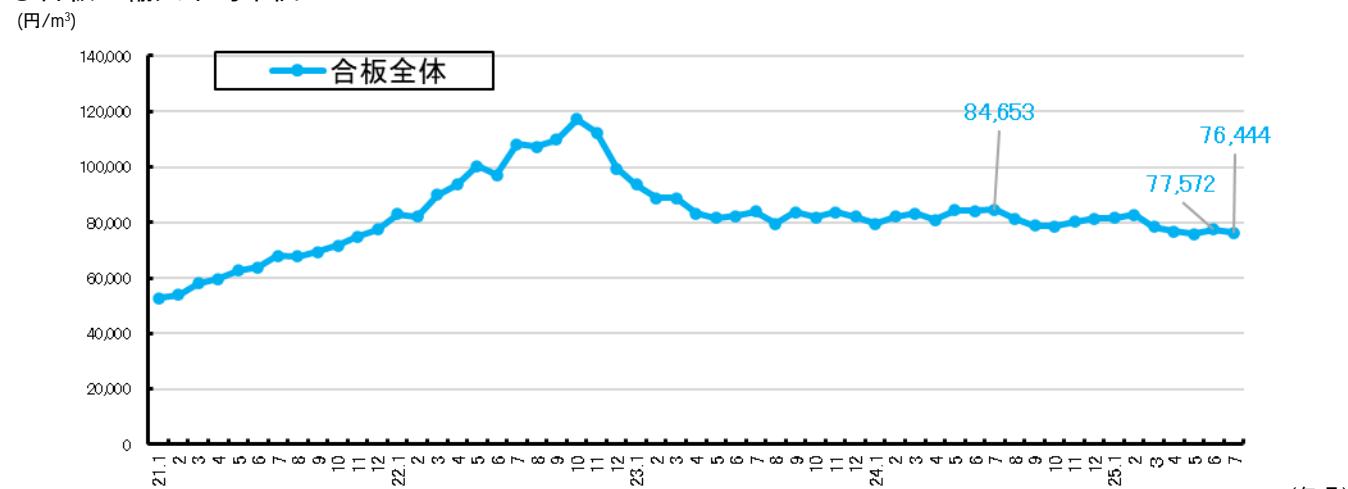
## ○製材の輸入平均単価



## ○構造用集成材の輸入平均単価



## ○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

# 特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2024年の食用きのこ類の生産量は43万4,597トン（対前年比99.7%）となった。
- たけのこの生産量は2万865トン（対前年比126.2%）となった。
- 木炭の生産量は1万207トン（対前年比91.3%）となった。

## ○きのこ類

単位:トン

品目 年次	きのこ類													
	しいたけ 計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ			なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2012 平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013 25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014 26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015 27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016 28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,925	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017 29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018 30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019 令和元 28,797	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14	
2020 2 86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,825	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32	
2021 3 86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39	
2022 4 82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35	
2023 5 76,088	1,816	12,714	63,374	3,995	59,379	23,752	117,543	4,630	117,924	55,290	35,793	2,904	19	
2024 6 72,909	1,570	10,991	61,918	3,264	58,655	23,656	120,678	4,004	117,536	56,590	34,639	3,003	51	

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

## ○その他食品

単位:トン

品目 年次	その他食用		
	くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012 平成24	20,900	39,244	2,670
2013 25	21,000	24,203	2,381
2014 26	21,400	36,364	2,328
2015 27	16,300	28,980	2,213
2016 28	16,500	35,619	2,266
2017 29	18,700	23,582	2,214
2018 30	16,500	25,364	2,080
2019 令和元 15,700		22,285	1,973
2020 2 16,900		26,449	2,017
2021 3 15,700		19,917	1,886
2022 4 15,600		21,798	1,635
2023 5 15,000		16,528	1,384
2024 6 14,000		20,865	1,497

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和6年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

## ○非食品

品目 年次	非 食 用																
	生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
	kg	t	千束	m <sup>3</sup>	t	t	t	t	屑積m <sup>3</sup>	t	kL	t	t	t	t	kL	
2012 平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	11,283	12,696	2,136	242
2013 25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014 26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,958	908	7,841	10,742	2,100	213
2015 27	1,182	19	1,235	599	17,711	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016 28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017 29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018 30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019 令和元 1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193	
2020 2 2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151	
2021 3 2,026	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192	
2022 4 1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190	
2023 5 1,651	23	898	275	11,176	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174	
2024 6 1,792	23	879	312	10,207	642	5,460	3	99,161	151,868	35	1,457	900	2,084	3,248	1,387	149	

注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。

2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

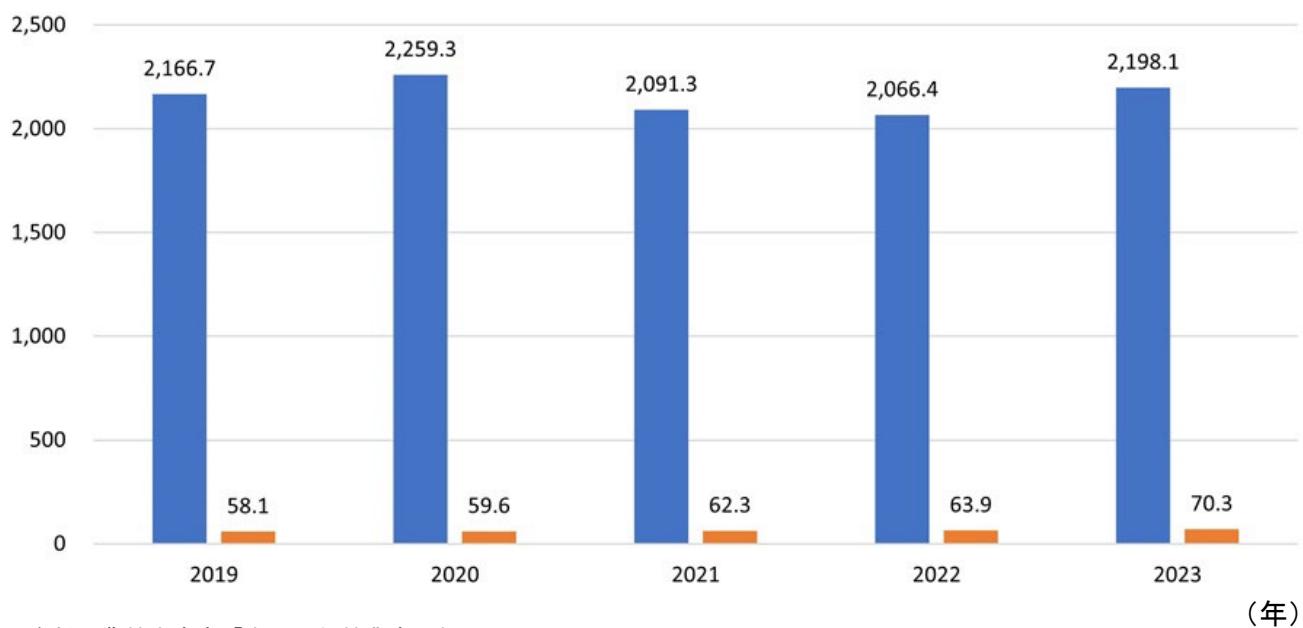
資料 : 農林水産省『令和6年特用林産基礎資料』

## 特用林産情報-2 特用林産物の產出額

- 2023年のきのこ類の林業產出額は、2,198.1億円（対前年比106.4%）となった。
- 薪炭の林業產出額は、70.3億円（対前年比110.0%）となった。

	(億円)				
	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.4	2,198.1
薪炭生産	58.1	59.6	62.3	63.9	70.3

(億円)



資料：農林水産省「令和5年林業產出額」

■栽培きのこ類 ■薪炭生産

- 2025年1～7月の乾しいたけの輸出量は22トン、輸入量は2,471トン。
- 2025年1～7月の木炭の輸出量は148トン、輸入量は49,442トン。

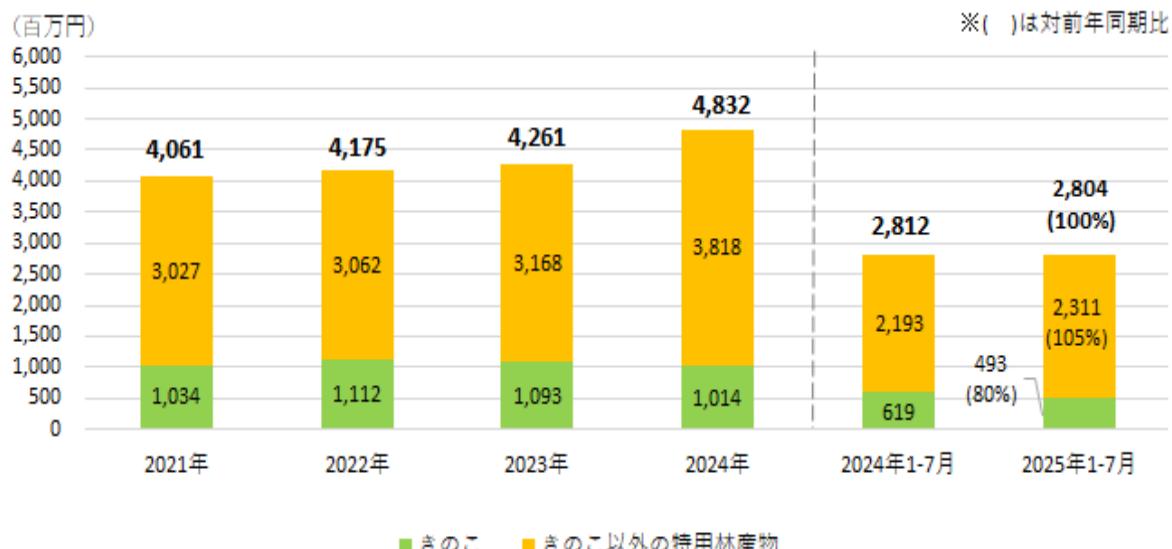
品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1～7月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	22	2,471
生しいたけ	トン	...	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	7	1,540
なめこ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
えのきたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
ひらたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
ぶなしめじ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
まいたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
エリンギ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	13	15,014
まつたけ	トン	...	524	0	408	0	481	0	487	-	32
くり	トン	...	8,401	...	8,481	...	8,585	...	7,415	...	297
くるみ	トン	...	67,581	...	53,991	...	54,099	...	55,483	...	39,809
たけのこ	トン	...	149,778	...	153,619	...	130,160	...	127,708	...	73,073
ねまがりたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
わさび	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
おうれん	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
きはだ皮	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	3	10
生うるし	kg	...	21,910	...	23,880	...	28,140	...	29,420	...	2,800
つばき油	kl	...	224	...	218	...	210	...	138	...	74
竹皮	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
竹材	千束	0	191	0	159	0	163	0	130	0	62
桐材	m <sup>3</sup>	...	9,871	...	9,813	...	9,910	...	9,337	...	5,601
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	148	49,442
竹炭	トン	2	6,790	6	9,666	1	12,401	3	10,411	1	7,409
木酢液	kl	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
竹酢液	kl	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
薪	層積m <sup>3</sup>	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	6,035	287	3,809
オガライト	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
オガ炭	トン	...	37,584	...	43,396	...	45,198	...	44,785	...	28,383
煉炭	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
豆炭	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

資料：財務省貿易統計

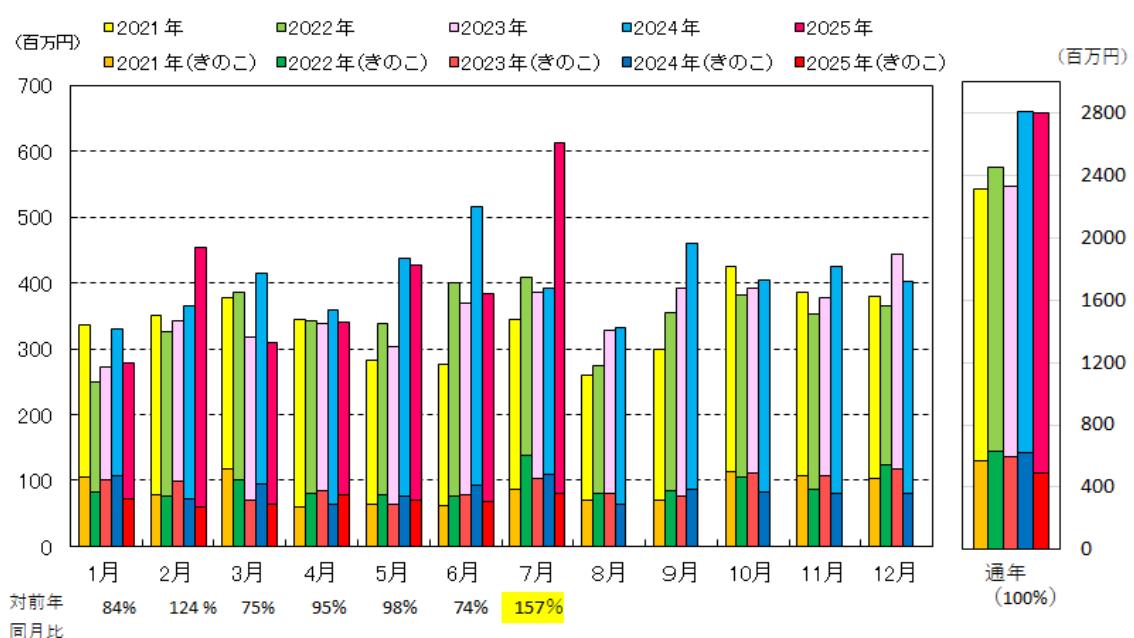
注：「...」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2025年1~7月の特用林産物輸出額は2,804百万円（前年同期比100%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は493百万円（対前年同期比80%）、きのこ以外は2,311百万円（対前年同期比105%）となった。
- 7月の輸出額は、613百万円（対前年同月比157%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）が81百万円（対前年度同月比75%）、きのこ以外は532百万円（対前年同月比188%）となった。

## ○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



## ○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



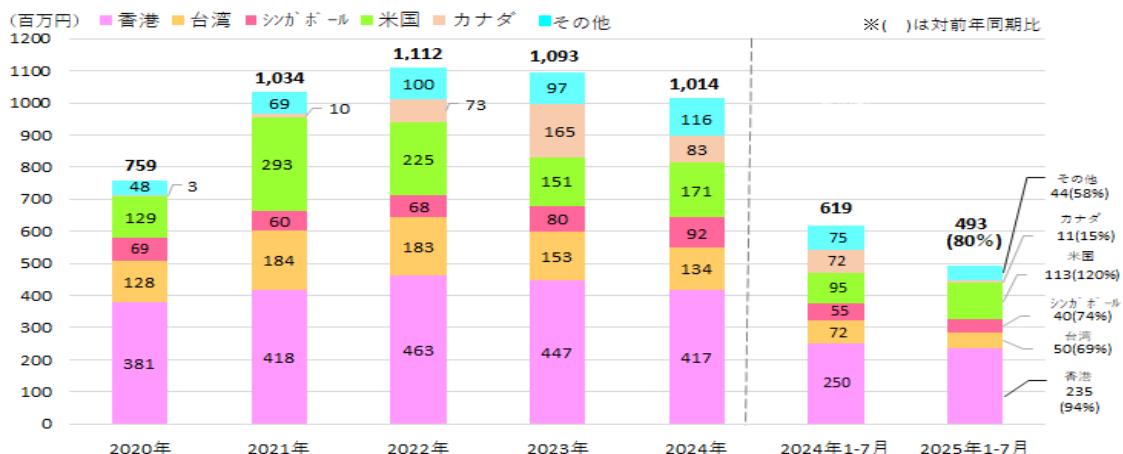
資料：財務省貿易統計

\*生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。  
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

## 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額②

- 2025年1~7月のこの輸出額は493百万円で、対前年同期比80%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比94%、台湾が69%、シンガポールが74%、米国が120%、カナダが15%となっている。
- 2025年1~7月の輸出量は517トンで、対前年同期比71%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比93%、台湾が81%、シンガポールが78%、米国が113%、カナダが5%となっている。

### ○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



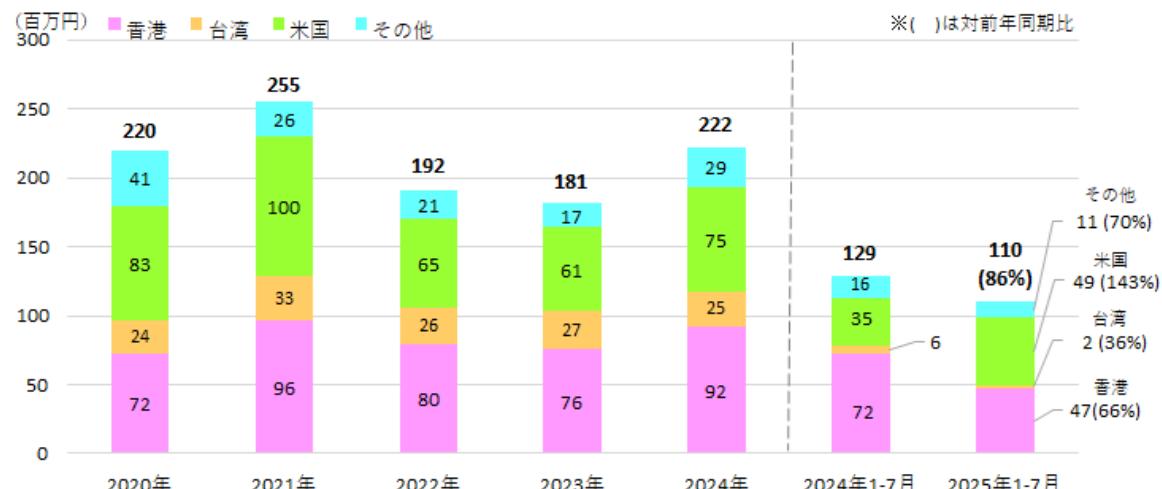
資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1~7月の乾しいたけの輸出額は110百万円で、対前年同期比86%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比66%、台湾は36%、米国は143%となっている。
- 2025年1~7月の輸出量は22トンで、対前年同期比95%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比59%、台湾が37%、米国が135%となっている。

### ○乾しいたけ輸出額の推移（累計）



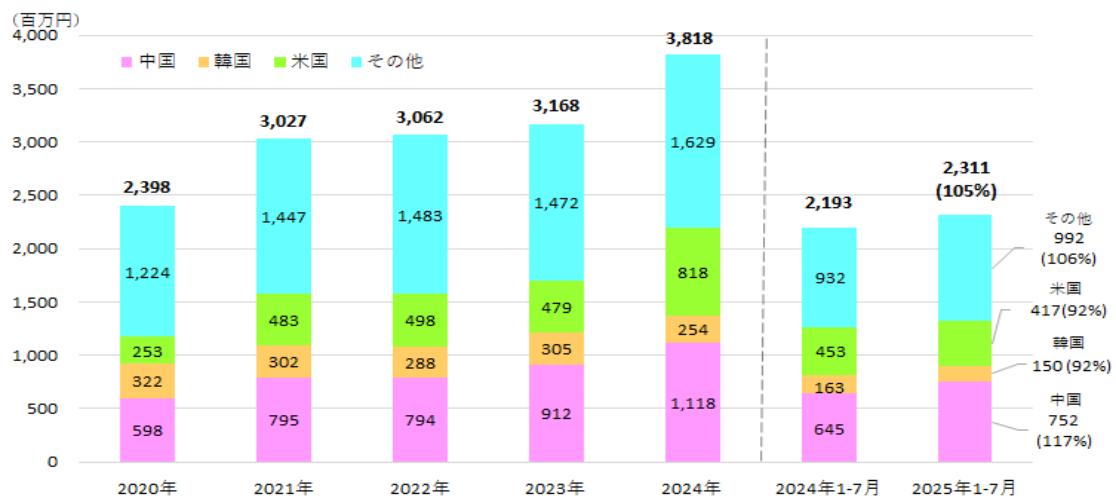
資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

## 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額③

- 2025年1~7月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は2,311百万円で、対前年同期比105%となっている。国別には、中国が対前年同期比117%、韓国が92%、米国が92%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比116%、植物性ろうが94%、テルペン油が33%となっている。
- 2025年1~7月の輸出量は1,520トンで、対前年同期比102%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比124%、韓国が110%、米国が70%となっている。

### ○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計  
※( )は対前年同期比

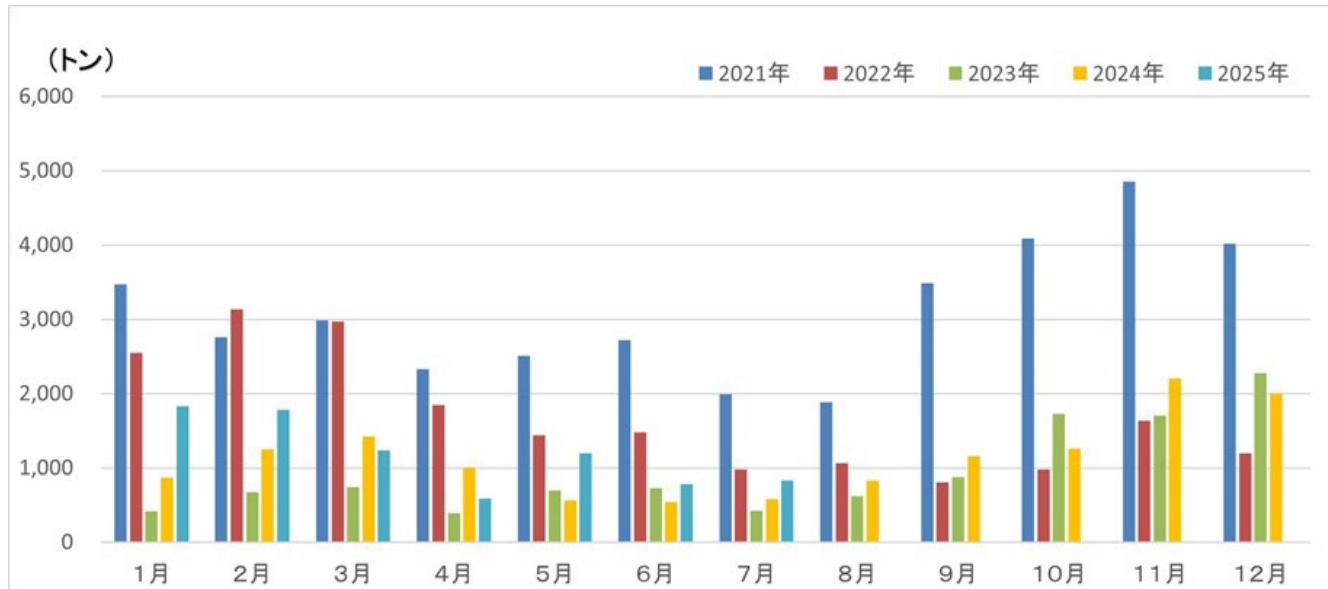
## 特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年7月の輸入量は834トンであり、対改正前の同月比41.7%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831	1,787	1,237	590	1,200	785	834					



資料：財務省貿易統計

- 2025年8月のきのこの卸売数量は5,287トン（対前年同月比98.1%）となった。
- 2025年8月のきのこの卸売総額は2,329百万円（対前年同月比96.6%）となった。

## きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2022年	2023年	2024年	2024年8月	2025年3月	2025年4月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月
生しいたけ	45,782	41,562	41,335	1,120	1,472	1,286	1,303	1,178	1,153	1,072
なめこ	14,650	14,459	14,329	470	529	501	485	466	519	502
えのきだけ	94,232	82,741	82,716	2,269	3,023	2,644	2,547	2,447	2,253	2,269
しめじ	62,384	55,288	52,450	1,531	1,787	1,636	1,590	1,492	1,424	1,444
合計	217,048	194,050	190,830	5,390	6,811	6,067	5,925	5,583	5,349	5,287

## きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2022年	2023年	2024年	2024年8月	2025年3月	2025年4月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月
生しいたけ	41,358	40,899	40,948	1,056	1,635	1,851	2,321	1,811	1,219	994
なめこ	6,426	6,607	6,866	212	277	278	268	244	229	196
えのきだけ	22,842	25,316	28,128	555	1,243	1,534	1,954	1,511	831	577
しめじ	24,164	25,737	25,892	590	1,133	1,160	1,300	1,115	755	562
合計	94,790	98,559	101,834	2,412	4,289	4,822	5,844	4,681	3,034	2,329

## きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2022年	2023年	2024年	2024年8月	2025年3月	2025年4月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月
生しいたけ	903	984	991	942	1,111	1,439	1,782	1,537	1,057	928
なめこ	439	457	479	450	524	555	553	523	441	391
えのきだけ	242	306	340	245	411	580	767	617	369	254
しめじ	387	466	494	385	634	709	817	747	530	389

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げで集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

## ■9月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林(もり)の仕事パーク	<p>①2025年9月20日(土)～21日(日)  ②2025年9月27日(土)～28日(日)  ③2025年10月12日(日)～13日(月・祝)  ④2025年11月22日(土)～23日(日)  ⑤2026年2月12日(木)～13日(金)(予定)</p>	<p>①第21回ふるさと回帰フェア会場内(東京国際フォーラム)  ②アウトドアディジャパン神戸2025会場内(メリケンパーク)  ③JR有楽町駅駅前広場  ④JOIN移住・交流＆地域おこしフェア会場内(東京ビックサイト)  ⑤WOODコレクション会場内(東京ビックサイト)</p>	<p>都会にいながら森林の世界を感じ、林業の仕事にふれることができる体験型イベント。  主催:全国森林組合連合会  参加費:無料  事前申込:事前申込が必要な場合もあります。  詳細は以下をご確認ください。  ①・②・④・⑤:各イベントの公式HP、  ③:記載URLのHP  詳細:<a href="https://www.ringyou.net/">https://www.ringyou.net/</a></p>
Wood Change 2025	2025年9月23日(火)～9月29日(月)	2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)会場内フューチャーライフヴィレッジ	<p>優れた木のデザインを顕彰する「ウッドデザイン賞」受賞作品の中から、実際に触れて感じができる日用品、雑貨、文具・玩具等の木製品の実物や映像を展示。  優れた木の加工技術や繊細な造形を通し、日本の木材利用の魅力を感じていただくことができます。  主催:林野庁  事前申込:不要  詳細:<a href="https://rinya-expo2025.maff.go.jp/">https://rinya-expo2025.maff.go.jp/</a></p>
木づかいシンポジウム2025 in 万博	2025年9月23日(火・祝)	2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)会場内フューチャーライフヴィレッジ内ステージ  オンライン配信等あり (詳細はイベント概要のWEBページをご確認ください)	<p>木造建築や木材の技術開発の最新事例を交え、木材利用の可能性について紹介します。  主催:林野庁  事前申込:不要(会場参加30名程度)  詳細:  <a href="https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/symposium2025.html">https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/symposium2025.html</a></p>

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

## ■9月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
日本木工機械展セミナー ～人手不足時代に求められる木材産業の火災対策～	2025年10月4日(土)	ポートメッセなごや (名古屋市港区金城ふ頭3-2-1)	木材産業の事業者及び木工機械メーカー等を対象として、工場火災の特徴や課題について紹介するとともに、事業者や機械メーカーによる取組についても紹介。 主催:林野庁 事前申込:不要 ※日本木工機械展の入場には、事前登録などが必要になりますので、日本木工機械展のHPからお申込ください。(9月1日から) 詳細: <a href="https://mokkiten-japan.com/">日本木工機械展   Mokkiten Japan 2025</a>
森林(もり)の仕事オンラインガイダンス	・2025年11月 ・2026年2月	Zoom	森林・林業に关心を持つ方や林業への就業を考える方を対象に実施するオンラインでの説明会・相談会。 主催:全国森林組合連合会 参加費:無料 事前申込:要(詳細は記載URLのHPに掲載予定) 詳細: <a href="https://www.ringyou.net/">https://www.ringyou.net/</a>
第1回木材産業分野外国人材受入れセミナー	2025年11月6日(木)	全国町村議員会館 (東京都千代田区一番町25番地) ※オンライン併催	木材産業の事業者を主な対象として、「特定技能制度」の活用に向けたポイントや注意点について、先行事例を交えながら説明を行うとともに、近年、送出し国として大きなポテンシャルを持つインドネシア政府や送出機関から今後の受け入れ促進につながる取組について紹介。 主催:林野庁 事前申込:要。 <a href="#">申込フォーム</a> より申込み。対面100名・オンライン500名(定員に達し次第終了) 詳細: <a href="#">令和7年度開催情報 セミナー等開催情報 木材産業分野特定技能制度</a>
Japan Home & Building Show 2025	2025年11月19日(水) ～11月21日(金)	東京ビッグサイト (有明・東京国際展示場)東展示棟	建材やインテリア製品、構造材・部材、設備、サービスなど住宅から商業施設、まちづくりにおける建築に関する幅広い製品が展示する展示会 主催: (一社)日本能率協会 詳細: <a href="https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/">https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/</a>

# 第1回！ 木材産業分野 外国人材受入れセミナー

～「特定技能制度の活用のポイント」と「送出国『インドネシア』の魅力紹介」～

2025年  
11月6日木  
14:00～17:00

リアル会場とオンラインのハイブリッド開催！

## 会場参加特典

木材専門学校のインドネシア学生が  
参加！会場で"直接"確認できます！

会場参加の皆様には、当日  
参加のインドネシア学生への  
質疑応答のお時間設けて  
います。



【リアル開催会場】 定員100名

全国町村議員会館 2階 第1・2会議室

お申込みは下記より

<住所> 東京都千代田区一番町25

<お申込用URL>

[https://business.form-mailer.jp/  
lp/fbd45eb8303252](https://business.form-mailer.jp/lp/fbd45eb8303252)



【オンライン開催】 要事前予約

Zoomウェビナー

お申込み後メールにて参加URLをお送りします。

～ 木材産業の事業者（特に経営者・人事担当者様）及び業界団体 対象 ～

## ～ 本セミナーのポイント ～

- ✓「特定技能制度」の活用に向けたポイントや注意点、より良い受入環境をつくるための取組のヒントを、先行事例を交えながら御説明します！
- ✓近年、送出し国として大きなポテンシャルを持つインドネシアの人材の魅力について、インドネシア政府や現地の送出機関が直接御紹介します！

## ～ プログラム ～

### 1. 木材産業における外国人材の受入状況と課題

林野庁 木材産業課

木材産業における就業者数や人手不足の動向、制度面での対応状況、試験実施状況等を概説とともに本セミナーの開催趣旨をご説明します。

### 2. 特定技能制度の概要と活用方法について

株式会社 ワールディング 執行役員 池邊正一朗氏

特定技能制度の全体像、特定技能外国人採用時の注意点、登録支援機関の選び方、受け入れのための社内環境整備等についてご説明します。

### 3. インドネシア人材の魅力紹介と政府の支援

インドネシア共和国 前日インドネシア共和国人材館 林野課 ザフルル ムッタキン氏

インドネシアの送り出し国としてのポテンシャル、林業・木材産業の概要や政府としての送り出しへの意気込み支援等についてご説明します。

### 4. インドネシア送り出しの取り組み&インドネシア学生の紹介

大和日本語学校 校長 ラギル ローマトク氏

送り出し機関が行う日本語教育、木材専門大学の教育体制についてご説明します。また、日本で就労希望の木材専門学生と直接意見交換ができます。

### 5. 日田地域におけるインドネシア人材受入れに向けた取組

日田木材協同組合 理事長 濑戸亨一郎氏

日田地域での人手不足の状況、外国人材活用のきっかけとなった出来事、受け入れのための準備、定着への工夫など先進の事例をご説明します。

### 6. 定着に向けた登録支援機関の取組

株式会社 A-station 代表取締役 奥村真弘氏

特定技能人材の定着率の現状や他分野の状況も踏まえ、定着率向上に必要な取組みのヒントや日田地域での取組みの概要などをご説明します。

主催 林野庁 事務局：(一社)全国木材組合連合会

協力 インドネシア共和国大使館

セミナーに関するお問合せ：(一社)全国木材組合連合会

TEL 03-6261-9136 受付：10時～17時（土日祝除く）

# Wood Change 2025

木づかいが 森をよくする 暮らしを変える

Wood Change (ウッド・チェンジ)は、身の回りのものを木に置き換えたり、木を暮らしに取り入れたり、建築物を木造・木質化することです。



ウッドデザイン賞受賞作品の中から、木の魅力を五感で体感できる作品や  
大阪・関西万博特別賞を受賞した注目の作品と出会う

使おう、日本の木。

Let's use more Japanese wood.



木づかいがひらく、森と暮らしの新しい関係を学ぶ

木づかい  
シンポジウム  
2025 in 万博  
9月23日(火・祝)  
開催!

開催期間

2025年9月23日(火・祝)→29日(月)

展示会場

フューチャーライフヴィレッジ(FLV)内  
フューチャーライフエクスペリエンス期間展示

開催: 大阪・関西万博



特設 Web サイト

林野庁は、大阪・関西万博未来社会ショーケース「フューチャーライフ万博」の参加パートナーです  
お問い合わせ先: 林野庁木材利用課消費対策班 (☎ 03-6744-2298)

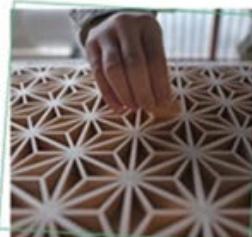
林野庁

# 大阪・関西万博 フューチャーライフヴィレッジ Wood Change 2025

## 見どころ 1 木の可能性を五感で感じるアート展示



“秋のオーロラ”は円形ユニットに樹木でつくった糸と布を張り、糸の持つ美しい色で秋を表現。(※画像はイメージ)  
展示協力：緑樹の糸(大阪府)



織細な組子細工で秋の風や移ろいを表現。木材は能登震災後、「古材レスキュープロジェクト(震災の被害家屋の木材を再利用)」としてストックされた木材を一部使用。

展示協力：株式会社タニハタ(富山県)

## 見どころ 2 ウッドデザイン賞受賞作品展示

「木であじわう」



木のおひつ COBITSU  
有限会社大橋量器(岐阜県)ほか

「木でえがく」



木の色の豊かさをみつける  
森のクレヨン  
株式会社フェリシモ(兵庫県)ほか

「木とくらす」



monacca  
株式会社エコアス馬路村(高知県)

「木をまとう」



MOKU-NUNO タオルケット  
合同会社 Mt.Blue(佐賀県)

「木とあそぶ」



toy house  
株式会社増田桐箱店(福岡県)ほか

### 受賞作品紹介 映像ビジョン

「ウッドデザイン賞」の特別賞である  
「大阪・関西万博特別賞」の受賞作品を  
紹介するマルチビジョンを設営



### Wood Change 2025 特製エコバックプレゼント

会場でアンケートにご協力いただいた方に  
特製エコバックをプレゼント。※数に限りが  
あります。



JAPAN WOOD DESIGN  
AWARD

### 「ウッドデザイン賞」

日本の木を活用して社会課題を解決した取り組みを顕彰するアワード。木を多用した住宅や建築、木質建材や工法、そして家具や玩具をはじめとする木製品に加え、木材製品や材を供給する山や森の思いや物語を社会に伝えるコミュニケーション活動、木材の利活用を促す調査研究活動も対象としている。

### 開催場所



2025年日本国際博覧会協会提供資料を加工して作成

### 木づかいシンポジウム2025 in 万博

2025.9.23(火・祝) 15:30~16:30

場所: フューチャーライフヴィレッジエリア内ステージ

無料  
予約不要

#### プログラム

- ・開会挨拶
- ・情報提供セッション

- ❶ 株式会社竹中工務店  
木造・木質建築推進本部長  
伊東 誠  
❷ 株式会社セブンイレブン・ジャパン  
建築設備本部付統括マネージャー  
リグニンラボ(株式会社木質素研究所)  
取締役 CTO  
山田 竜彦

司会: 2025ミス日本みどりの大島 佐理こころ

参加  
無料  
FREE ADMISSION

# 木づかい シンポジウム 2025 in 万博

## Wood Use Symposium 2025 in EXPO

木造建築や木材の技術開発の  
最新事例を交え、木材利用の可能性  
について紹介します。

使おう、日本の木。  
Let's use more Japanese wood.



日時

Date Time

9.23 (Tue.) 15:30 ~ 16:30

会場

Location

2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）フューチャーライフエクス  
ペリエンス（FLE）ステージ（フューチャーライフヴィレッジ内）  
EXPO 2025, Osaka, KANSAI, JAPAN Future Life  
Experience Stage (Future Life Village)

配信

Online  
streaming

バーチャル万博 バーチャルFLVのステージエリア  
YouTube (Expo2025 大阪・関西万博 Future Life  
Village FLEステージ公式アカウント)にてライブ配信



▲ ライブ配信  
アドレス

定員

Capacity

会場参加 30 名程度



▲ イベント詳細

主 催 林野庁 Forestry Agency JAPAN  
後 援 総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省、国際博覧会推進本部  
お問合せ 林野庁木材利用課 03-6744-2298

林野庁

# 木づかいシンポジウム 2025 in 万博 プログラム

## 開会挨拶



林野庁長官  
小坂 善太郎  
Zenjiro KOSAKA  
Director-General, Forestry Agency  
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

1988年農林水産省入省。森林管理経営法、森林環境税の創設や、樹木採取権の創設をはじめ、森林・林業行政に幅広く携わる。林野庁国有林野部長、森林整備部長等を歴任し、2025年7月より現職。

He joined Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries in 1988. He has led a wide range of forest and forestry administration, including the establishment of the Forest Management Act, the Forest Environment Tax, and the Timber Harvesting Rights. After served multiple leadership positions such as Director-General for National Forest Department and Private Forest Department, he assumed Director-General in July 2025.

## 司会

2025ミス日本  
みどりの大使 佐塚こころ 氏  
Cocoro SATSUKA  
Winner of the 2025 Miss Japan  
Greenery for Life Award



林葉が豊かな長野県佐久穂町出身。子どもの頃は緑の少年団に所属していました。「学ぶ」ことが大好きで、山や森での実体験から学ぶことが好きです。木を使い、普段の生活にたくさんの木を取り入れることで、豊かな生活を送れます。木のぬくもりをもっと多くの方に発信してまいります。

I'm from Sakaho Town in Nagano Prefecture, where forestry is thriving. When I was a child, I belonged to the Green Youth Corps. I love learning, especially through hands-on experiences in the mountains and forests. By using wood and incorporating it into our daily lives, we can live a rich and fulfilling life. I will share the warmth of wood with as many people as possible.

## 情報提供セッション



### 木造・木質建築の最新動向 高層木造建築の紹介

株式会社竹中工務店  
木造・木質建築推進本部長  
花井 厚周 氏  
Atsunari HANAI  
General Manager, Wooden Architecture Promotion Division, Head Office  
TAKENAKA CORPORATION

1994年株式会社竹中工務店に入社し、建物の構造設計の業務に携わる。2013年竣工の日本初の耐火木造大型商業施設「サウスウッド」の構造設計を担当したことを契機に、多数の木造・木質プロジェクトに関わる。2016年より木造・木質建築推進本部を主務とし、2024年より現職に着任する。

He joined TAKENAKA Corporation in 1994 and worked on structural design of buildings. Served as structural designer for Southwood, Japan's first large-scale fire-resistant wooden commercial facility, completed in 2013, and subsequently participated in numerous wooden projects. He has been primarily in charge of the Wooden Architecture Promotion Division since 2016 and assumed his current position in 2024.



木材の活用と環境対応の取り組み  
株式会社セブン-イレブン・ジャパン  
建築設備本部付統括マネジャー  
伊東 誠 氏  
Makoto ITOU  
General Manager of the Construction & Equipment Division  
SEVEN-ELEVEN JAPAN CO.,LTD.

1965年生まれ。大学卒業後、デベロッパーでオフィスビルなどの企画、運営に携わる。1992年にセブン-イレブン・ジャパン入社。セブン-イレブン店舗の建築、設備什器の開発、店舗の保守管理などの部門を担当。2022年からはウッド・エンジニアリング協議会へも参加し、店舗の木造化推進に取り組む。

Born in 1965. After graduating from university, he worked at a developer, planning and managing office buildings and other projects. In 1992, he joined Seven-Eleven Japan, where he was responsible for the construction of Seven-Eleven stores, the development of equipment and fixtures, and store maintenance and management. Since 2022, he has also been participating in the Wood Change Council, working to promote the use of wood in store construction.



日本初の新素材「改質リグニン」の可能性  
リグニンラボ（株式会社木質素研究所）  
取締役 CTO  
山田 龍彦 氏  
Tatsuhiko YAMADA  
Director and CTO, Lignin lab Inc.

循環型の材料開発を進める科学者。木質新素材「改質リグニン」の開発者として知られる。いくつかの大学教授を兼任し、学術分野の活動に従事する一方で、2023年にリグニンラボ（株式会社木質素研究所）を立ち上げて取締役CTOに就任し、プレーヤーとしても活動中。

A scientist promoting the development of circular materials and the developer of the new wood-based material "Glycol Lignin." While serving as a professor at several universities and engaging in academic activities, he is also active in business, having launched Lignin Lab in 2023.

## 閉会挨拶

林野庁長官 小坂 善太郎

## 開催場所



2025年日本国際博覧会協会協賛画像を加工して作成。

## 同時間催

### 大阪・関西万博 フューチャーライフヴィレッジ Wood Change 2025

使おう、日本の木。

Let's use more Japanese wood.

大阪・関西万博のフューチャーライフヴィレッジにおいて、「ウッド・エンジニアリング」の魅力を感じていただける優良事例の展示を行います。展示期間：2025年9月23日（火・祝）から9月29日（月）まで。

展示場所：フューチャーライフヴィレッジ  
▲イベント詳細



# ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

## 【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



## 【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのもののマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する領布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓  
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）



クリーンウッド法

素材生産販売事業者、木材関連事業者の皆さま

# 木材の合法性確認を支援します！

令和7年4月に改正法が施行されたクリーンウッド法（※）では、川上・水際の木材関連事業者による、木材・木材製品の合法性確認等が新たに義務付けられました。林野庁では以下のサポートを実施中です！

※正式名称「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」

事業者の皆さまを  
サポートします！

## クリーンウッドシステム

事業者の皆さまがクリーンウッド法に基づく、合法性確認結果の記録・保存、伝達等をより円滑に行えるようサポートする「クリーンウッドシステム」の運用を開始しました。本システムは利用者登録を行うことでパソコン、スマートフォン、タブレット等から無料でご利用いただけます。

### クリーンウッドシステムの主な機能

- 1 原材料情報の登録
- 2 合法性確認結果の登録・記録の作成
- 3 情報伝達
- 4 報告書作成・データ集計

● システムを使うと 記録の保存や検索が容易になります



クリーンウッド法は林野庁サイト「クリーンウッド・ナビ」で隨時情報提供中！

クリーンウッド法に関する情報提供

## クリーンウッド・ナビ

クリーンウッド  
システム利用者  
登録申請はこち  
らから



ロゴマーク  
の使用詳細  
については  
こちらから



クリーンウッド法を  
分かりやすく解説した  
パンフレット等も掲載しています！



お問合せ先：林野庁木材利用課 合法伐採木材利用推進班 (TEL:03-6744-2496)

# 林業・木材産業 複合経営化支援保証



造林・育林



素材生産



木材・木製品製造



薪炭生産



林業種苗生産



きのこ生産



木材卸売等



木材製品利用

既にいづれかの事業を経営している方のうち、  
新たにいづれかの異なる事業を複合して行う場合

→**最大で5年間「保証料免除」可能**で

当信用基金の信用保証をご利用できます！

※保証については一定の審査があります。

イラスト:平田美紗子

独立行政法人 農林漁業信用基金  
電話 03-3434-7825 (林業信用保証管理部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



# 森林保険

森林所有者の皆さまの  
安心を支える  
公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害



**火災**  
山火事で受けた  
損害



**風害**  
暴風による幹折  
れ、根返りなど  
の損害



**水害**  
豪雨、洪水によ  
る埋没、水没、  
流失などの損害



**雪害**  
豪雪、積雪によ  
る幹折れ、根返  
りなどの損害



**干害**  
乾燥による枯死  
などの損害



**凍害**  
凍結、寒風など  
による枯死など  
の損害



**潮害**  
潮風、潮水浸水  
などによる枯死  
などの損害



**噴火災**  
火山噴火による焼  
損、幹折れ、埋没、  
根返りなどの損害

## 加入できる森林は？

原則人工林ですが、  
間伐等の人手が加えられた  
天然林でも加入できます。

## 誰でも申し込める？

個人、法人を問わずどなたでも  
お申込みいただけます。

## 相談・申込先は？

最寄りの森林組合、森林組合連合会  
にお気軽にご相談ください。

詳しくは森林保険センター  
WEBサイトをご覧ください。



たもちい そよりん

## お支払い事例

### 令和3年10月 風害(福島県 私有林)

樹種・損害時林齢 ヒノキ・53年生  
実損面積 / 契約面積 0.04ha / 0.07ha  
支払保険金 127,000円  
(参考)ha当たり保険料 9,682円/年



### 令和4年8月 干害(岡山県 私有林)

樹種・損害時林齢 ヒノキ・1年生  
実損面積 / 契約面積 1.24ha / 1.24ha  
支払保険金 1,014,000円  
(参考)ha当たり保険料 5,763円/年



お問い合わせは、 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター (044-382-3500)まで

林業関係者のみなさま



# みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む  
林業関係者の認定制度がスタートしています！

## 認定の対象となる取組例



- ・省エネ型林業機械の導入による  
燃料使用量の削減

- ・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆  
資材等の利用による燃料使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

## 認定を受けるメリット

- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

# みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
  - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
    - ・燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法  
はこちら！



## □ みどり認定を受けるメリット

### メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。  
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

### メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置（償還期間の延長）を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内（据置3年以内）※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。

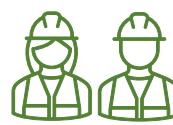
※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

## □ みどり認定の申請方法

まずは最寄りの  
県庁又は県の地方  
事務所に相談！



計画書を県に提出！  
申し込みは、個人でも  
グループでもOK！



県が計画を認定！  
みどり認定林業者に！



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ  
(TEL:03-6744-7186)



# 企業における森のプログラム活用普及動画＆パンフレットのご案内

「森のプログラム」とは、山村地域において、豊かな森林空間を活用して提供される健康・観光・教育等の体験プログラムです。

近年、社員の心と体の健康づくりやチームビルディング等を目的として、森のプログラムを活用する企業が増えています。

林野庁では、より多くの企業に森のプログラムを活用いただくため、**企業の皆様向けに、企業研修などでの森のプログラムの活用事例をご紹介する動画、パンフレットを作成・公開しました。**

- 企業の皆様は、**社内における森のプログラム導入のご検討に**
- 森のプログラムを提供する地域の皆様やコーディネーターの皆様は、**企業への森のプログラムのご案内に**

**ぜひご活用ください！！**

普及動画＆パンフレットはこちら

林野庁 森林サービス産業

検索



## 動画



これまで森林と接点がなかった企業にも、社員研修における森のプログラムの活用がどのようなものかイメージをもっていただけるよう動画を作成しました。

実際の研修の様子や研修参加者&研修担当者へのインタビューで構成されています。

## パンフレット



企業における森のプログラムの活用意義や活用事例をご紹介するパンフレットです。

プログラム導入による効果について、参加社員へのアンケート結果等をもとに具体的に説明しています。

お問合せ先：林野庁 森林利用課 山村振興・緑化推進室 (TEL 03-3502-0048)